

平成 24・25 年度 日歯生涯研修事業
「Eシステム」利用マニュアル

日 本 歯 科 医 師 会

目次

1. ユーザー共通のご案内	1
1.1 基本的な操作の流れ	1
1.2 ログイン	2
1.3 トップページ	3
1.3.1 画面構成	3
1.3.2 各機能の選択方法	3
1.4 パスワードの設定・変更	4
1.4.1 パスワードの設定・変更	4
1.4.2 パスワードを忘れたときは	5
1.5 ログアウト	6
2. 会員へのご案内	7
2.1 システムの機能	7
2.1.1 日歯生涯研修事業ICカードの利用	8
2.1.2 パソコンからの利用	8
2.1.3 プッシュホンからの利用	9
2.2 単位の登録・変更・削除	12
2.2.1 単位登録の期限について	12
2.2.2 研修単位を登録する	13
2.2.3 登録した単位等を修正する	15
2.2.4 登録した単位等を削除する	16
2.3 履修状況の確認	17
2.3.1 現在の履修状況を確認する	17
2.3.2 過去の履修状況を確認する	19
2.4 受講研修会・研修教材の検索	20
2.4.1 受講研修会情報を探す	20
2.4.2 研修教材を探して研修する	21
3. 都道府県歯科医師会へのご案内	22
3.1 システムの機能	22
3.2 単位数や統計データの確認	23
3.2.1 所属会員の履修状況を確認する	23
3.2.2 統計データをダウンロードする	24
3.3 認定研修会の登録	25
3.3.1 企業・スタディグループ等が開催する都道府県規模の認定研修会の認定・登録	25
3.4 受講研修会情報の管理	27
3.4.1 受講研修会を新規登録する	27
3.4.2 受講研修会を編集する	27
3.4.3 受講研修会を削除する	27
3.4.4 ICカードリーダーで研修受付をする	27
3.4.5 研修会認定証（受講研修会案内）を印刷する	27
3.4.6 受講登録者を確認する	27
3.4.7 過去に登録した受講研修会情報を確認する	27
3.5 受講研修会の開催情報を探す	27
3.6 所属会員データを確認する	28

3.7 研修教材を確認する	29
4. 研修会主催者へのご案内	30
4.1 システムの機能	30
4.2 受講研修会情報の管理	31
4.2.1 受講研修会を新規登録する	31
4.2.2 受講研修会情報を編集する	33
4.2.3 受講研修会を削除する	34
4.2.4 ICカードリーダーで研修受付をする	34
4.2.5 研修会認定証（受講研修会案内）を印刷する	35
4.2.6 受講登録者を確認する	36
4.2.7 過去に登録した受講研修会情報を確認する	37
4.3 受講研修会の開催情報を探す	38
4.4 研修項目（コード）を追加登録する（認定研修会主催者の機能）	39
5. 認定研修会申請	40
5.1 企業・スタディグループ等が開催する認定研修会の申請	40
6. 日歯新生涯研修ガイド	42
6.1 日歯新生涯研修ガイド項目一覧	42
6.2 日歯生涯研修ガイド新旧変換表	46
7. 日歯生涯研修事業に関するQ & A	50

本マニュアルに記載されている内容は、平成26年3月末までに一部変更されることがあります。変更があった場合は、日歯ホームページに最新版を掲載し、お知らせいたします。

「Eシステム」ユーザー別 参照項目

「Eシステム」の利用にあたっては、下記のとおりユーザー別の参照項目を示す。

1. 日本歯科医師会会員

「1. ユーザー共通のご案内」	1
「2. 会員へのご案内」	7
「6. 日歯生涯研修ガイダンス」	42

2. 都道府県歯科医師会

「1. ユーザー共通のご案内」	1
「3. 都道府県歯科医師会へのご案内」	22
「6. 日歯生涯研修ガイダンス」	42

3. 研修会主催者

(1) 各地区歯科医師会（当番県）、郡市区歯科医師会、日本歯科医学会、日本歯科医学会専門分科会、日本歯科医学会認定分科会、歯科大学・大学歯学部、歯科大学・大学歯学部同窓会（校友会）

「1. ユーザー共通のご案内」	1
「4. 研修会主催者へのご案内」	30
「6. 日歯生涯研修ガイダンス」	42

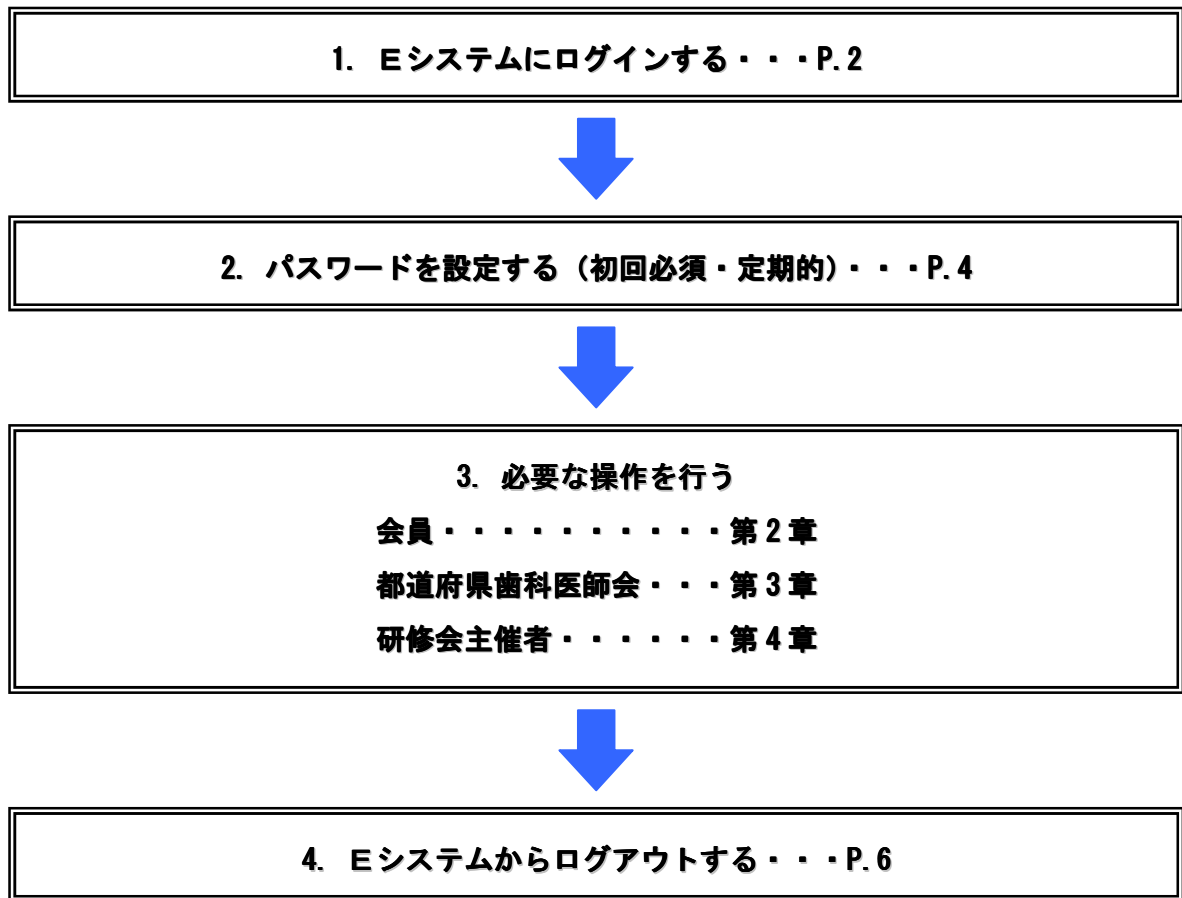
(2) 上記（1）以外の研修会主催者（認定申請が必要な研修会主催予定者）

「5. 認定研修会申請」	40
「1. ユーザー共通のご案内」	1
「4. 研修会主催者へのご案内」	30
「6. 日歯生涯研修ガイダンス」	42

1. ユーザー共通のご案内

1.1 基本的な操作の流れ

「Eシステム」を利用するための基本的な操作の流れは以下のようになります。

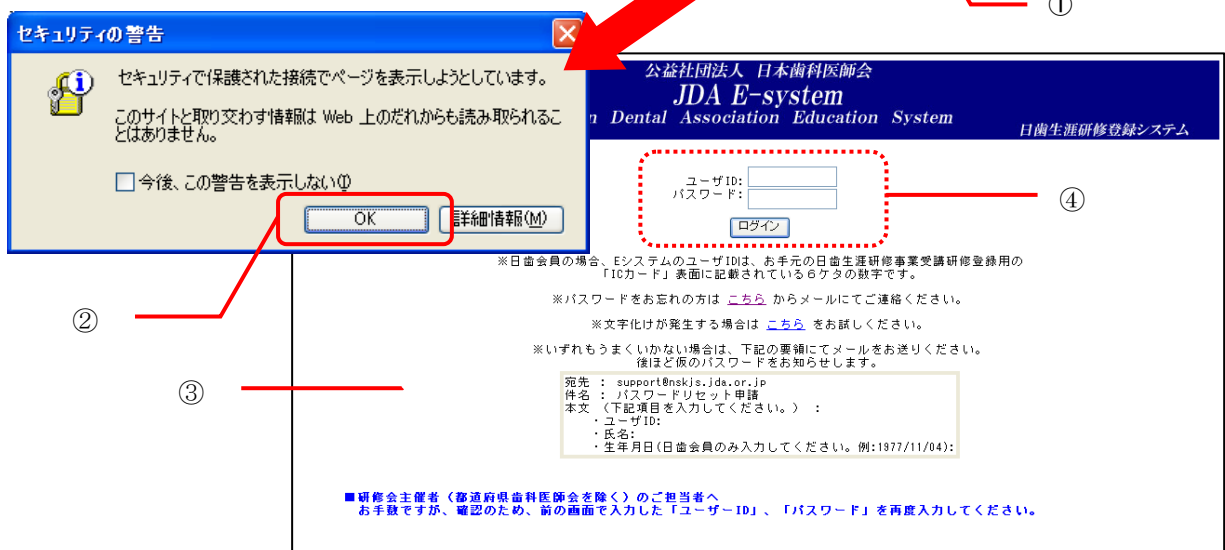


1.2 ログイン

「Eシステム」のユーザーには、ログインするためのIDとパスワードが日本歯科医師会より配布されています。

「Eシステム」を利用するには、日本歯科医師会ホームページ (<http://www.jda.or.jp/>) のトップ画面右下の「Eシステム」ボタンからIDとパスワードでログインしてください。

- ① 日歯ホームページ (<http://www.jda.or.jp/>) のトップページ右下にある「Eシステム」ボタンのうち、各ユーザー専用バナーをクリックします。
- ② 「セキュリティの警告」で、「OK」ボタンをクリックします。
- ③ 「Eシステム」のログインページが表示されます。
- ④ IDとパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックします。
- ⑤ IDとパスワードが認証されると、「Eシステム」トップページが表示されます。



パスワードの入力が3回エラーになると、60分間「Eシステム」へのログインが禁止されます。60分後に再度入力を行ってください。

パスワードを忘れた場合は、ログインページの「パスワードを忘れた方はこちらをクリックしてください」をクリックし、必要な情報を記入の上、メール送信してください。連絡受領後、運用担当者がパスワードを初期化します。(「1.4.2 パスワードを忘れたときは」を参照してください)

1.3 トップページ

1.3.1 画面構成

トップページは、以下で構成されています。(例図は日歯会員専用ページです)

The screenshot shows the JDA E-system user interface for a logged-in user named 日歯太郎. The interface includes a navigation menu on the left, a main content area with a '現在の履修状況' (Current Course Status) section containing a bar chart and a pie chart, and a notice section at the bottom. Three callout boxes provide details:

- 【ログインユーザー】** 現在ログインしているユーザー名が表示されます。(The logged-in user name is displayed.)
- 【お知らせ】** システムのメンテナンス予定や、単位登録の締切日などのお知らせを表示します。お知らせは、主にシステムメンテナンス後に更新されます。(The system displays notices such as maintenance schedules and unit registration deadlines. Notices are primarily updated after system maintenance.)
- 【メニュー】** システムで利用できるメニューが表示されます。※ユーザーごとに表示が変わります。(The menu available in the system is displayed. *The display changes for each user.)

「Eシステム」のメンテナンス時や異常が発生した場合は、トップページの代わりに以下のページが表示されます。

The maintenance page displays the following information:

保守メンテナンス中です。
9:00～15:00まで停止予定です。しばらくお待ちください。

閉じる

1.3.2 各機能の選択方法

選択したいメニュー名にマウスポインタを当てると、リンクが青文字に下線で表示されます。クリックして選択してください。

A close-up of the menu shows the 'トップページ' (Top Page) link underlined in blue. A callout box explains: **トップページに戻るには、「トップページ」をクリックします。** (To return to the top page, click 'Top Page').

1.4 パスワードの設定・変更

パスワードは任意に変更することができます。初めてログインすると、セキュリティの問題を考慮して、自動的にパスワード変更画面が表示されますので、必ず一旦変更してください。

以下の場合にはパスワードが初期値「0000」に設定されています。

- ・初めてログインするとき
 - ・「パスワード忘れ」で、パスワードリセット（初期値「0000」に設定）を運用担当者に依頼したとき
- 「0000」でログインした場合は自動的に「パスワード変更画面」が表示されます。「0000」以外のものを新しいパスワードとして設定してください。

1.4.1 パスワードの設定・変更

初めてログインしたときはパスワードを変更する必要があります。

また、セキュリティを保つため、定期的にパスワードを変更することを推奨します。

パスワードを最後に変更してから6ヵ月以上が経過すると、お知らせ欄に「定期的なパスワード更新のお勧め」メッセージが表示されます。

■ 操作方法

- ① 「メニュー」から、「パスワード変更」をクリックします。
- ② 現在使用しているパスワード（初めてログインする場合またはパスワードリセットを依頼した場合は「0000」）を入力します。
- ③ 新しいパスワードを半角数字4～8桁以内で入力します。
- ④ 確認のため、もう一度新しいパスワードを入力します。
- ⑤ 「変更」ボタンをクリックします。

①

②

③

④

⑤

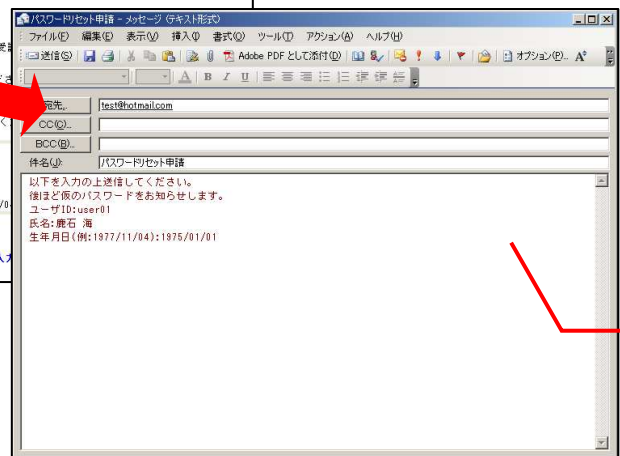
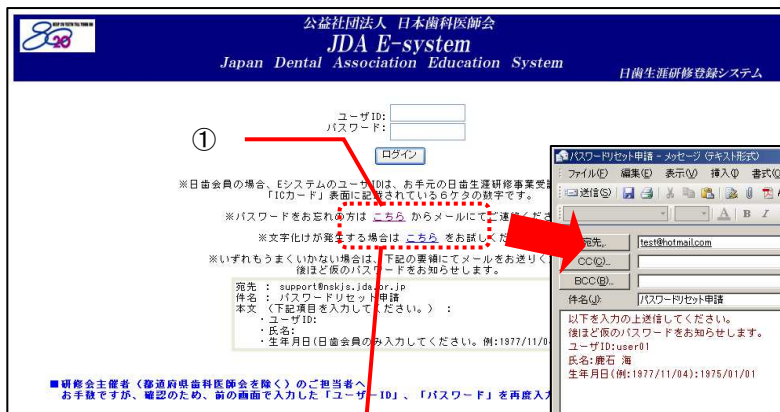
前回と同じパスワードや、「0000」は使えません。

1.4.2 パスワードを忘れたときは

パスワードを忘れた場合は、ログインページの「パスワードをお忘れの方はこちらからメールにてご連絡ください」をクリックし、必要な情報を記入の上、メール送信してください。メール受領後、運用担当者がパスワードをリセット（初期値「0000」に設定）し、折り返しメールで連絡します。

■ 操作方法

- ① ログインページの「パスワードをお忘れの方はこちらからメールにてご連絡ください。」をクリックします。
- ② メール作成画面が自動的に表示されますので、「ユーザ ID」「氏名」「生年月日」を記入して、メールを送信します。（宛先は自動的に設定されていますので、変更しないでください）



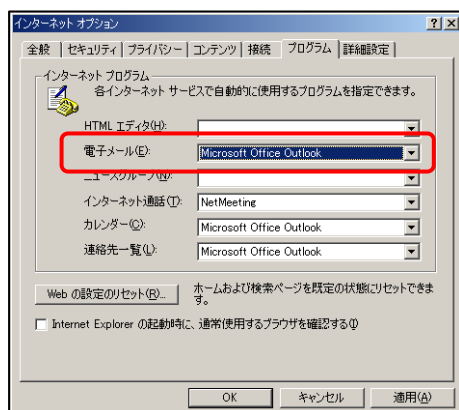
「[こちら](#)」をクリックします。
 (メール作成画面で文字化けが発生する場合は、下段の「[こちら](#)」をクリックします。)

- ③ 運用担当者から「パスワード初期化のお知らせ」メールが届いたら、初期パスワード「0000」を使用してログインします。

メールソフトが起動しなかった場合は、ブラウザの設定を変更するか、「support@nskjs.jda.or.jp」宛にメールを作成してください。


※インターネットエクスプローラを使用している場合は以下の設定になります。

[ツール] → [インターネットオプション] → [プログラム] にある「電子メール」を普段お使いのメールソフトに設定し、「OK」ボタンをクリックしてください。



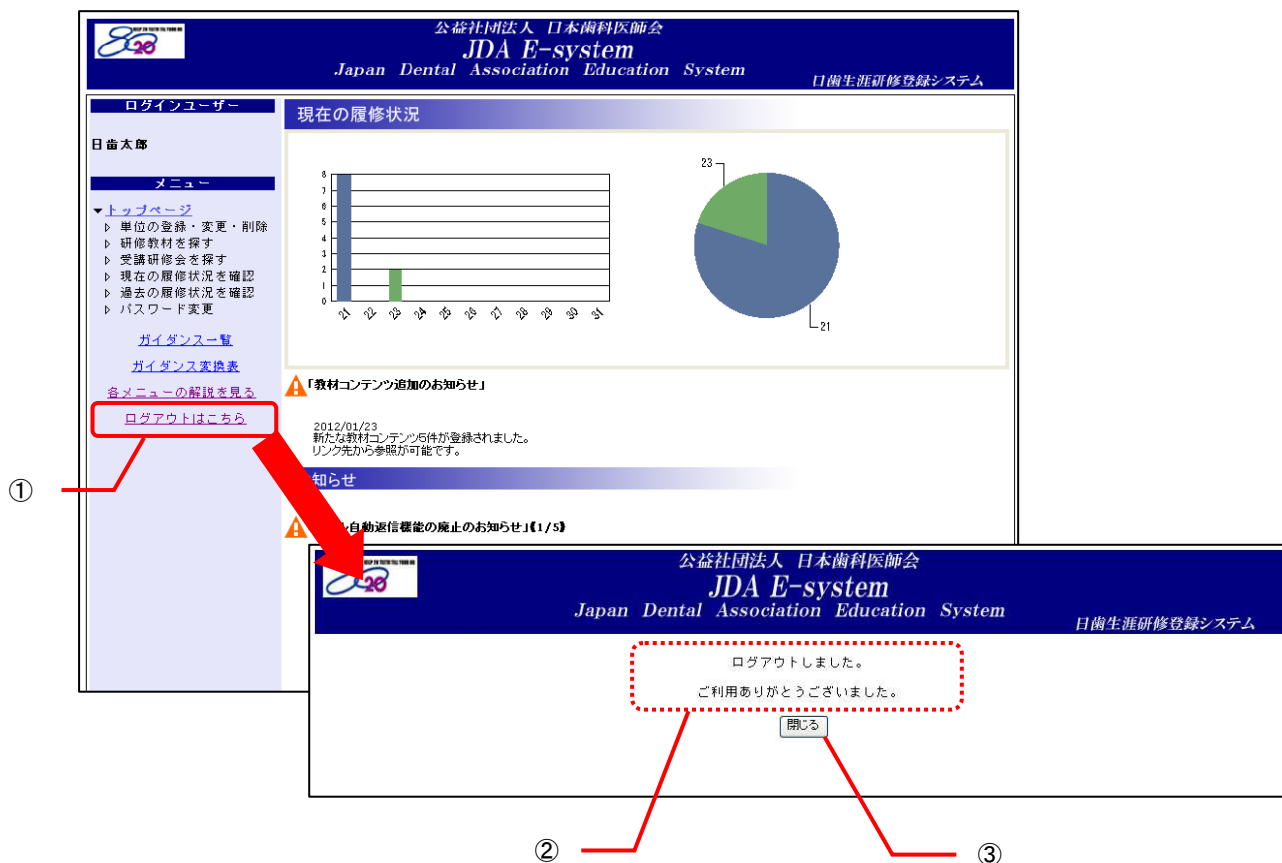
1.5 ログアウト

「Eシステム」の利用が終わったら、必ず「ログアウト」して終了してください。

ブラウザの閉じるボタンは使用しないでください。

■ 操作方法

- ① メニューにある「ログアウトはこちら」をクリックします。
- ② 「ログアウトしました。ご利用ありがとうございました。」のメッセージが表示されたらログアウト完了です。
- ③ 「閉じる」ボタンをクリックして、画面を閉じます。



2. 会員へのご案内

2.1 システムの機能

会員は「Eシステム」で以下の操作を行うことができます。

1. 日歯生涯研修事業 ICカードで単位を登録する

[「単位の登録・変更・削除」・・・P.12](#)



2. 研修会等の単位を登録する

[「単位の登録・変更・削除」・・・P.12](#)

[「研修教材を探す」・・・P.21](#)



パソコン



プッシュホン

3. 現在までに取得した単位数を確認する

[「現在の履修状況を確認」・・・P.17](#)



パソコン

4. 実施期間終了後、取得単位数の結果を確認する

[「過去の履修状況を確認」・・・P.19](#)

※平成20年4月以降実施分より
当システムで確認できます。



パソコン

5. 希望の研修対象（研修会、教材など）を探す

[「受講研修会を探す」・・・P.20](#)

[「研修教材を探す」・・・P.21](#)



パソコン

日歯生涯研修事業 ICカードの利用は「2.1.1 日歯生涯研修事業 ICカードの利用」を、パソコンからの利用は「2.1.2 パソコンからの利用」を、プッシュホンからの利用は「2.1.3 プッシュホンからの利用」を参照ください。

2.1.1 日歯生涯研修事業 IC カードの利用

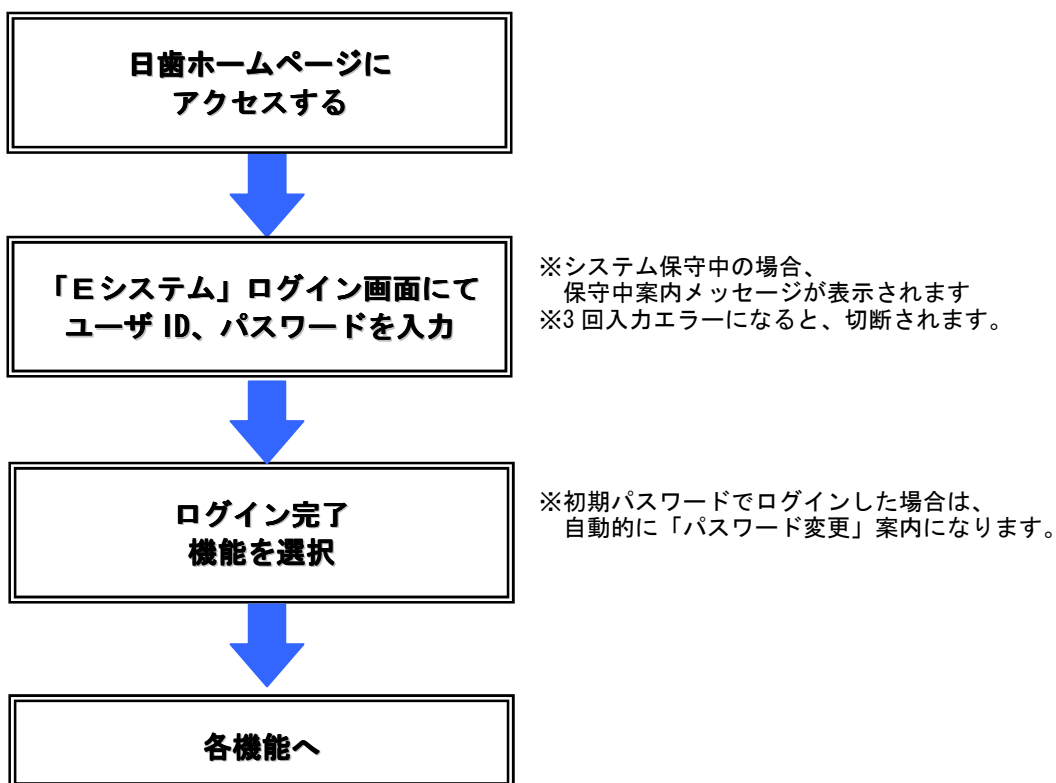
会員は「日歯生涯研修事業 IC カード」を、研修会場に設置している IC カードリーダーにタッチするだけで、当該研修会の単位（受講研修・特別研修）を登録することができます。

2.1.2 パソコンからの利用

「Eシステム」をパソコンから利用する場合の利用できる機能は以下のとおりです。

- 単位の登録・変更・削除
- 研修教材の検索
- 受講研修会の検索
- 現在の履修状況の確認
- 過去の履修状況の確認
- パスワードの変更
- パスワード初期化依頼

■ パソコンからの利用の流れ



2.1.3 プッシュホンからの利用

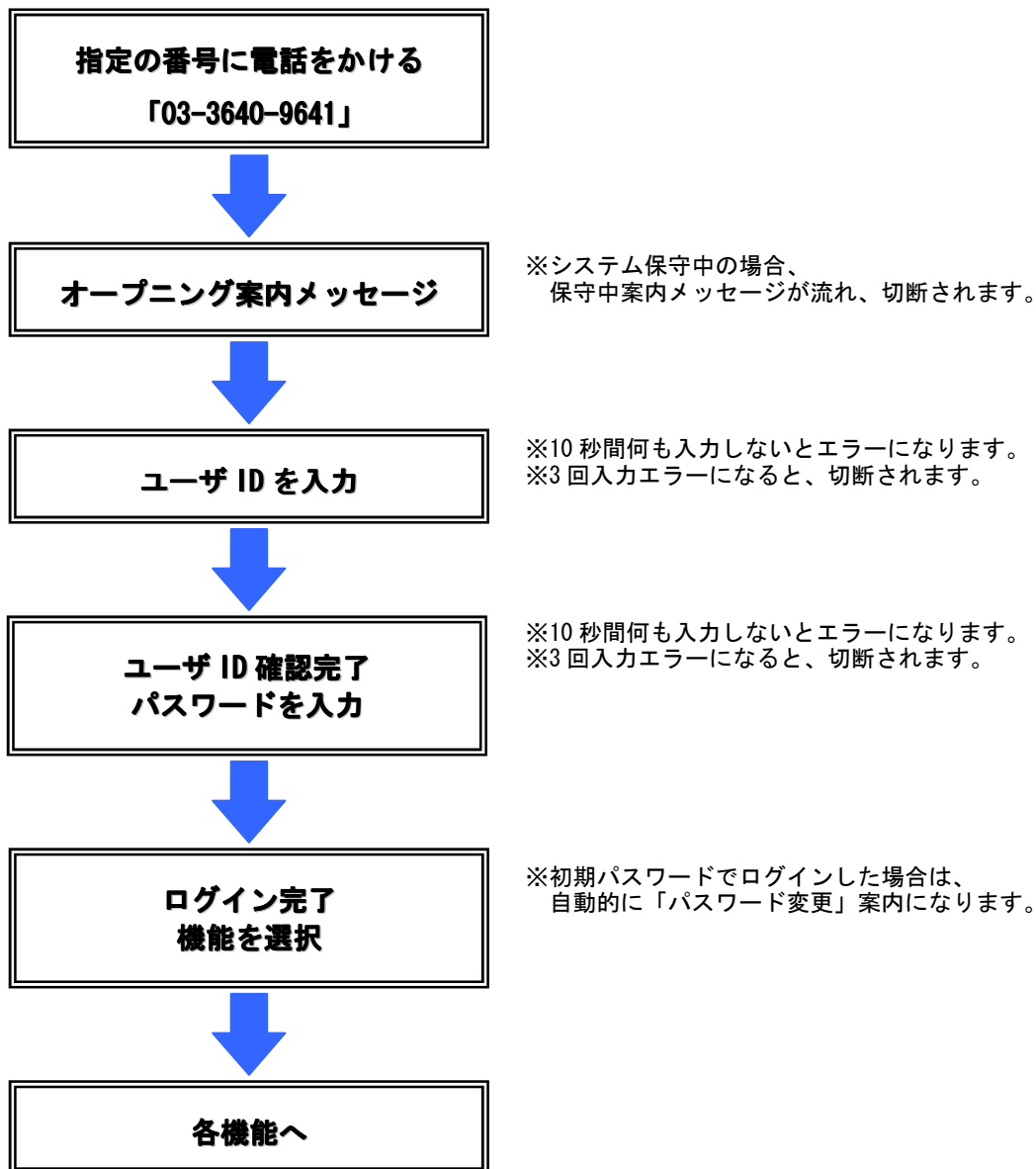
「Eシステム」はプッシュホン電話機からも利用することができます。

利用できる機能は以下のとおりです。

- パスワード変更
- 単位登録

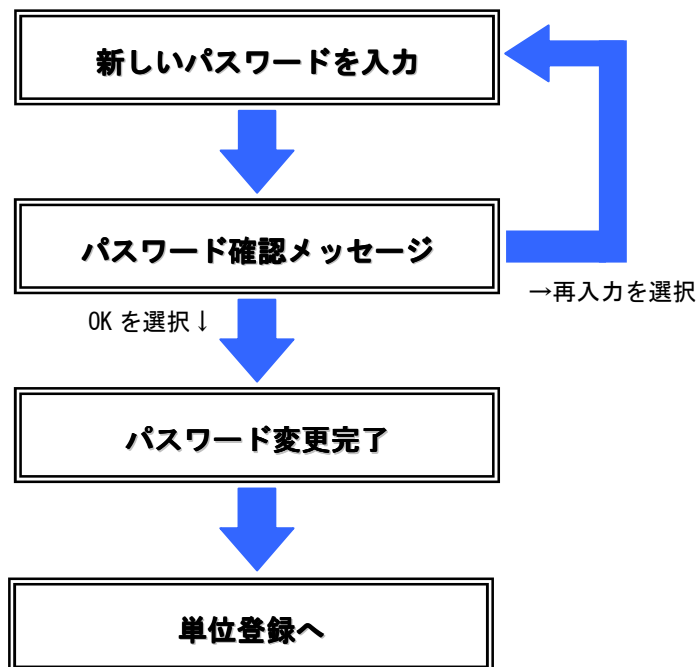
■ プッシュホン利用の流れ

プッシュホンを利用する場合は、音声ガイダンスに従って入力してください。



■ プッシュホンからのパスワード変更の流れ

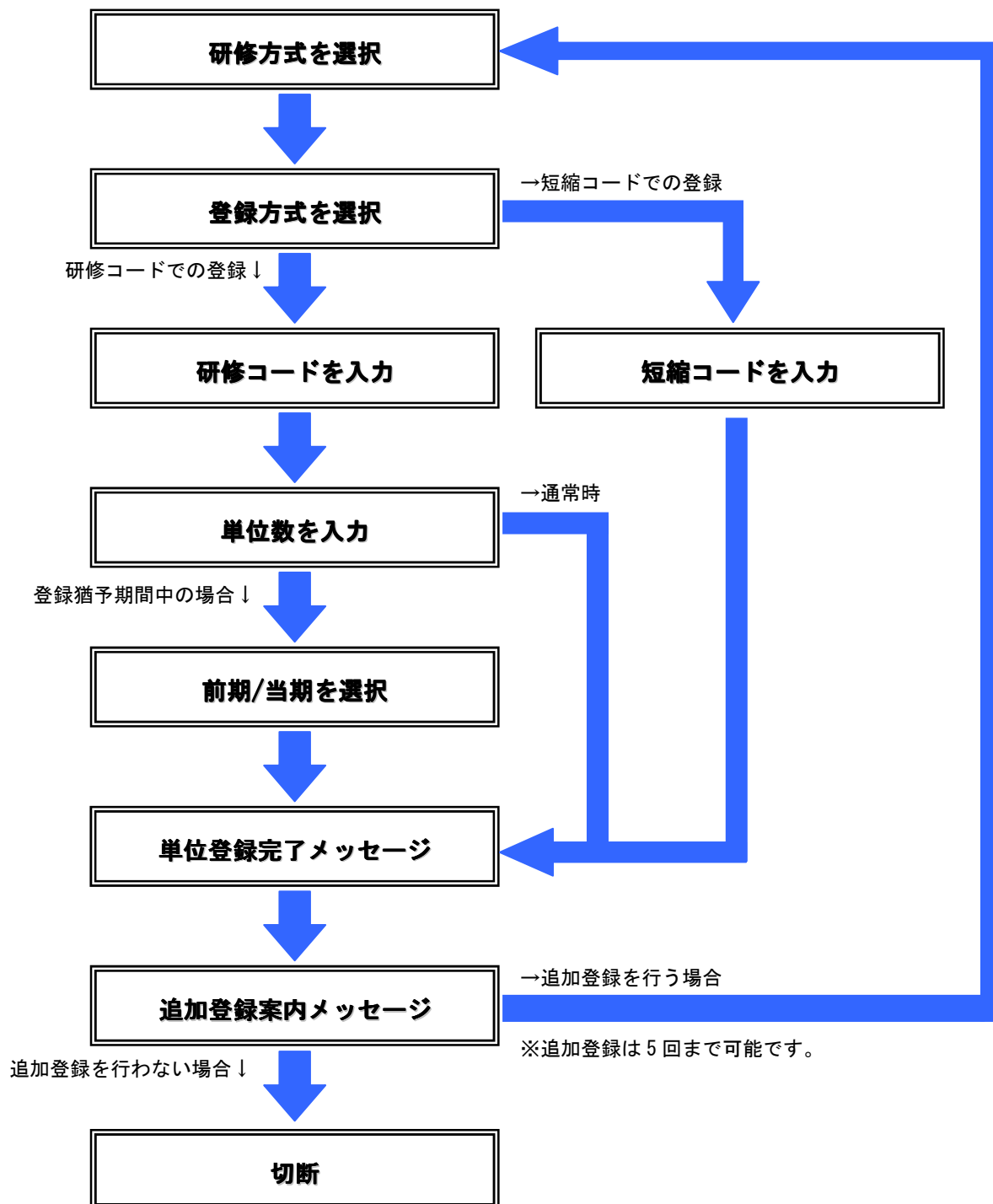
- ・パスワードは数字のみ使用可能です。「#」や「*」は使用できません。
- ・10秒間何も入力しないとエラーになります。
- ・前回のパスワードと同じパスワードや「0000」を入力するとエラーになります。
- ・3回入力エラーになると、切断されます。



■ プッシュホンからの単位登録の流れ

単位登録は短縮コード入力か研修コード入力かによって手順が異なります。

- ・短縮コードがある場合は、短縮コード入力を選択すると便利です。
- ・単位登録は5回まで繰り返し登録可能です。



2.2 単位の登録・変更・削除

単位登録は以下から行えます。

- 研修会場に設置している IC カードリーダーに日歯生涯研修事業 IC カードをタッチすることで単位登録（受講研修・特別研修）できます。
- パソコンから「Eシステム」またはプッシュホンで単位登録できます。
- パソコンから「Eシステム」を利用できない場合はプッシュホンを利用して、次の電話番号に電話をかけ、音声ガイダンスに従って数字をプッシュすれば単位登録できます。

【単位登録用電話番号】 03-3640-9641

ご事情により単位登録ができない場合は、所属都道府県歯科医師会もしくは郡市区歯科医師会の担当者にご相談ください。

2.2.1 単位登録の期限について

会員の単位登録には期限があり、各期の期末日から締切日までの間、「登録猶予期間」を設けています。

締切日までは当該期の単位として登録することができます。もし締切日を過ぎた場合は次の期の単位として登録されます。

第4期は実施期間の最終期にあたるため、次の期に単位を持ち越すことができません。必ず締切日までに単位登録を完了するようにしてください。

- 各期末の締切期限

期	期間	締切日	登録猶予期間
第1期	平成24年 4月1日～平成24年9月30日	平成24年10月15日	10月1日～15日
第2期	平成24年10月1日～平成25年3月31日	平成25年 4月15日	4月1日～15日
第3期	平成25年 4月1日～平成25年9月30日	平成25年10月15日	10月1日～15日
第4期	平成25年10月1日～平成26年3月31日	平成26年 4月15日	4月1日～15日

平成 24 年度		平成 25 年度		26 年度
	↓ 10/15			
第 1 期	猶予期間	↓ 4/15		第 1 期
4/1	9/30	第 2 期	猶予期間	
	10/1	3/31	↓ 10/15	
		第 3 期	猶予期間	4/15 ↓
		4/1	9/30	
		第 4 期	猶予期間	
		10/1	3/31	

✎ ワンポイント（登録猶予期間の登録） ✎

登録猶予期間内に単位登録する際には、「前期」または「当期」の選択ができるようになります。ただし、短縮コードを使って登録する場合は、開催日により自動的に「前期」か「当期」に振り分けられます。

例：平成 24 年 10 月 3 日に、9 月の単位として登録したい場合は、「前期」を選択してください。

対象期	研修方式	短縮コード	研修コード	研修項目	単位数	開催日
<input checked="" type="radio"/> 当期 <input type="radio"/> 前期	受講研修		大項目： 21: 歯科医療的課題 中項目： 01: 医療倫理	医療倫理	3	

2.2.2 研修単位を登録する

ここでは、パソコンで「Eシステム」を利用した場合の研修単位登録方法を説明します。

■ 操作方法

- ① メニューから「単位の登録・変更・削除」をクリックします。
- ② 「研修方式」「研修コード」「単位数」を入力し、「登録」ボタンをクリックします。

- ・受講研修の場合は、短縮コードを入力すると「研修コード」「研修項目」「単位数」「開催日」が自動的に設定されます。
- ・教材研修の場合は、各教材の研修コードを確認してください。
- ・登録猶予期間中は、「対象期」の指定を行うことができます。(ただし「短縮コード」利用時を除く)
- ・平成 21 年度以前の研修コードは「6.2 日歯生涯研修ガイダンス新旧変換表」を参照のうえ、平成 22・23 年度以降の日歯生涯研修ガイダンスの研修コードで単位登録してください。

- ③ 確認画面が表示されたら、「OK」をクリックし、登録を完了します。

※ なお、受講研修の場合は、日歯生涯研修事業 IC カードを研修会場に設置されているカードリーダーにタッチするだけで単位登録が可能です。

①

②

③

「ガイダンス変換表」をクリックすると、研修コードの変換リストを一覧表示します。

旧研修コード	新研修項目	平成22・23年度12位
01	歯科医師研修	
0101	歯科臨床研修	→ 0101
0102	歯科診療士養成・研修士の研修	→ 0101
	① オンラインPC(ネット)	→ 0102
0103	歯科臨床研修	→ 0102
	② 歯科臨床研修	→ 0103
	③ 臨床研修	→ 0102
0104	診療科目ごとの研修	→ 0105
	① 歯科	→ 0105
	② 歯科	→ 0105
	③ 歯科	→ 0105
	④ 歯科	→ 0105
	⑤ 歯科	→ 0105
0105	診療科目ごとの研修	→ 0105
0106	診療科目ごとの研修	→ 0106
0107	診療科目ごとの研修	→ 0107
	① 歯科	→ 0107
	② 歯科	→ 0107
	③ 歯科	→ 0107
	④ 歯科	→ 0107
	⑤ 歯科	→ 0107
0108	診療科目ごとの研修	→ 0108
0109	診療科目ごとの研修	→ 0109
0110	診療科目ごとの研修	→ 0110
0111	診療科目ごとの研修	→ 0111
0112	診療科目ごとの研修	→ 0112

✎ ワンポイント ✎

●受講研修の場合

- ・パソコンご利用の場合、受講研修会の検索で研修コードや単位数が確認できます。受講研修会の検索はメニューから「受講研修会を探す」をクリックすると利用できます。
ただし、研修会主催者が受講研修会の情報を公開していない場合は検索できませんので、ご了承ください。
- ・研修会主催者が「短縮コード」を設定している場合は、研修コードと単位数の入力は省略できます。登録画面の「短縮コード」欄に該当の数字を入力して登録すれば完了します。

対象期	研修方式	短縮コード	研修コード	研修項目	単位数	開催日	
<input checked="" type="radio"/> 当期 <input type="radio"/> 前期	受講研修	1	大項目： 21: 歯科医療的課題 中項目： 01: 医療倫理	医療倫理	3	2010/12/30	登録

●教材研修の場合

- ・パソコンご利用の場合、教材研修の検索で研修コードが確認できます。教材研修の検索はメニューから「研修教材を探す」をクリックすると利用できます。
- ・教材を視聴し終わったら、一覧の確認ボックスにチェックを入れて「単位登録」を押すと、そのまま単位を登録することもできます。詳細は「2.4.2 研修教材を探して研修する」を参照してください。

●能動的研修の場合

- ・学会での発表や執筆、講演等の活動内容テーマに沿った研修コードを登録してください。
- ・取得単位は、講演時間によらず 1 研修コード 3 単位です。

●特別研修の場合

- ・特別研修の単位は、研修会場に設置している IC カードリーダーに日歯生涯研修事業 IC カードをタッチすることでのみ単位登録できます。

2.2.3 登録した単位等を修正する

いったん登録した単位等の履修データを修正することができます。

以下の場合には修正できませんのでご注意ください。

- ・各期末の締切期限を過ぎている。
(各期末の締切期限については、「2.2.1 単位登録の期限について」をご参照ください。)
- ・研修方式が「能動的研修」または「教材研修」の場合、単位数（時間数）は変更できません。
- ・対象期間は一切変更することができません。
- ・画面上でグレー表示されている項目は編集不可項目です。

■ 操作方法

- ① メニューから「単位の登録・変更・削除」をクリックします。
- ② 「履修データ一覧」が表示されるので、編集したい履修データの右端にある「変更」ボタンをクリックします。
- ③ 履修データ一覧上部に下図の点線枠部分が表示されたら、項目を編集し、「実行」ボタンをクリックします。
- ④ 確認画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックし、確定します。

The screenshot shows the '履修データ一覧' (Course List) interface. At the top, there are instructions for editing and deleting data. Below this is a detailed view of a course (No. 4) with fields for '研修方式' (Lecture), '短縮コード' (Short Code), '研修コード' (Course Code), '研修項目' (Course Item), '単位数' (Credits), '開催日' (Date), '対象期' (Term), and '削除' (Delete). A red dashed box highlights the '実行' (Execute) button. A red arrow points from the '変更' (Change) button in the table below to the '実行' button. A red box on the left contains the text: 「変更」ボタンをクリックすると、ここに編集対象が表示されます。 (When you click the 'Change' button, the edit target will be displayed here.) A Microsoft Internet Explorer dialog box is shown on the right with the question '変更してもよろしいですか?' (Are you sure you want to change?) and 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Red arrows and numbers 2, 3, and 4 indicate the steps: 2 points to the '変更' button, 3 points to the '実行' button, and 4 points to the 'OK' button in the dialog box.

NO	研修方式	短縮コード	研修コード	研修項目	単位数	開催日	対象期	削除	
6	受講研修		2201	解剖・微細構造学	6	2010/12/07	当期	変更	
4	受講研修		2301	医療面接と診察	3	2010/12/07	当期	変更	
3	受講研修		2103	医療関連法規	6	2010/12/07	当期	変更	
2	受講研修	2	2305	定期検診とメンテナンス	3	2010/12/01	2010/12/07	当期	変更
1	受講研修		2101	医療倫理	3	2010/12/07	当期	変更	

2.2.4 登録した単位等を削除する

誤って登録した単位等の履修データを取り消すことができます。

削除できるデータは、各期末の締切期限を過ぎていない履修データとなります。
 (各期末の締切期限については、「2.2.1 単位登録の期限について」をご参照ください。)

■ 操作方法

- ① メニューから「単位の登録・変更・削除」をクリックします。
- ② 「履修データ一覧」が表示されるので、削除したい研修の右端にある「変更」ボタンをクリックします。
- ③ 履修データ一覧上部に下図の点線枠部分が表示されたら、右端にある「削除」をクリックしてチェックを入れます。
- ④ 「実行」ボタンをクリックします。
- ⑤ 確認画面が表示されたら、「OK」ボタンをクリックし、確定します。

「変更」ボタンをクリックすると、ここに削除対象が表示されます。

NO	研修方式	短縮コード	研修コード	研修項目	単位数	開催日	対象期	削除	
4	受講研修		大項目: 23:基本的診療法 中項目: 01:医療面接と診察	医療面接と診察	3		<input checked="" type="radio"/> 当期 <input type="radio"/> 前期	<input checked="" type="checkbox"/> 削除 実行	
4	受講研修		2201	解剖・微細構造学	6	2010/12/07	当期	変更	
4	受講研修		2301	医療面接と診察	3	2010/12/07	当期	変更	
3	受講研修		2103	医療関連法規	6	2010/12/07	当期	変更	
2	受講研修	2	2305	定期検診とメインテナンス	3	2010/12/01	2010/12/07	当期	変更
1	受講研修		2101	医療倫理	3	2010/12/07	当期	変更	

2.3 履修状況の確認

「Eシステム」では、事業実施期間中でもパソコンのWebサイトを利用して、自分が登録した単位数や現時点での履修状況をリアルタイムで確認することができます。

この機能はパソコンのみで利用できます。

2.3.1 現在の履修状況を確認する

パソコンから「Eシステム」で現在の履修状況を確認できます。

■ 操作方法

- ① メニューから「現在の履修状況を確認」をクリックします。
- ② 現在までに登録した単位数を集計したグラフと、下部に取得単位の一覧が表示されます。

公益社団法人 日本歯科医師会
JDA E-system
Japan Dental Association Education System
日歯生涯研修登録システム

ログインユーザー
日歯太郎

メニュー

- ▼ トップページ
- ▶ 単位の登録・変更・削除
- ▶ 研修教材を探す
- ▶ 受講研修会を探す
- ▶ **現在の履修状況を確認**
- ▶ 過去の履修状況を確認
- ▶ パスワード変更

ガイドス一覧
ガイドス交換表
各メニューの解説を見る
ログアウトはこちら

現在の履修状況
実施期間中に取得された現時点での単位数の集計情報を示します。

全般情報
実施期間：2012/04/01 ~ 2014/03/31
研修単位取得数：10

単位数

表示 取得単位一覧 大項目別 中項目別

履修番号	短縮コード	研修方式	大項目	中項目	単位数	開催日	対象期	登録日
7	41326	受講研修	21	01	3	2013/05/01	3	2014/02/01
6		教材研修	23	06	1		4	2013/11/11
5		教材研修	21	01	1		4	2013/11/11
4		教材研修	21	04	1		4	2013/11/11
3		教材研修	23	06	1		4	2013/11/11

履修状況の表示を切り替える

●大項目別取得単位一覧を表示する

「大項目別」ボタンをクリックして「表示」ボタンをクリックします。

・単位数

表示 取得単位一覧 大項目別 中項目別

研修コード	研修項目	受講研修	教材研修	能動的研修	合計
21	歯科医療的課題	9			9
22	基礎歯科医学	6			6
23	基本的診療法	6			6
24	全身との関わり				0
25	歯の保存				0
26	歯冠修復・欠損補綴				0
27	麻酔・口腔外科				0
28	咬合・口腔関連機能障害と不定愁訴				0
29	口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患				0
30	歯科疾患と傷害の予防				0
31	先進医療と歯科器材				0
3 研修方式合計	---	21			21
90	日本歯科医師会				0
91	都道府県歯科医師会				0
92	地区歯科医学大会				0
93	日本歯科医学会				0
94	日本歯科医学会所属専門分科会				0
95	日本歯科医学会所属認定分科会				0
96	歯科大学・大学歯学部				0
97	歯科大学・大学歯学部同窓会（校友会）				0
特別研修方式合計	---				0

●中項目別取得単位一覧を表示する

「中項目別」ボタンをクリックして「表示」ボタンをクリックします。

・単位数

表示 取得単位一覧 大項目別 中項目別

研修コード	研修項目	受講研修	教材研修	能動的研修	合計
21	歯科医療的課題	9			9
2101	医療倫理	3			3
2102	医療管理・安全				0
2103	医療関連法規	6			6
2104	医療保険				0
2105	診療情報・記録				0
2106	警察歯科・法歯科医学				0
2107	地域医療・保健				0
2108	学校歯科保健				0
2109	介護歯科保健				0
2110	産業保健				0
2111	臨床研修				0
2112	医療制度				0
2113	情報化（IT）				0
2188	手技実習				0
2189	その他				0
22	基礎歯科医学	6			6
2201	解剖・微細構造学	6			6
2202	病理学				0
2203	微生物学				0
2204	薬理学				0
2205	生理学				0

2.3.2 過去の履修状況を確認する

過去の取得単位数等の結果を、パソコンから「Eシステム」でいつでも確認することができます。
この画面では、累計単位数の他、全国や所属都道府県での平均取得単位数も表示されます。

「Eシステム」で表示される履修状況は、平成20年4月実施分からの履修状況になります。

■ 操作方法

- ① メニューから「過去の履修状況を確認」をクリックします。
- ② 取得単位数や平均取得単位数などの情報が表示されます。

公益社団法人 日本歯科医師会
JDA E-system
Japan Dental Association Education System
口歯生涯研修登録システム

ログインユーザー
日歯太郎

メニュー

- トッページ
- 単位の登録・変更・削除
- 研修教材を探す
- 受講研修会を探す
- 現在の履修状況を確認
- 過去の履修状況を確認**
- パスワード変更

ガイドンス一覧
ガイドンス交換表
各メニューの解説を見る
ログアウトはこちら

過去の履修状況

実施期間: 平成22・23年度

全般情報

実施期間: 2010/04/01 ~ 2012/03/31
研修単位取得数: 4
全国平均取得単位数: 9.2

大項目別単位数

コード	名称	1期	2期	3期	4期	合計
21	歯科臨床的課題	3	0	0	0	3
22	基礎歯科医学	1	0	0	0	1
23	基本的診療法	0	0	0	0	0
24	全身との関わり	0	0	0	0	0
25	歯の保存	0	0	0	0	0
26	歯冠修復・欠損補綴	0	0	0	0	0
27	麻酔・口腔外科	0	0	0	0	0
28	咬合・口腔関連機能障害と不定愁訴	0	0	0	0	0
29	口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患	0	0	0	0	0
30	歯科疾患と傷害の予防	0	0	0	0	0
31	先進医療と歯科器材	0	0	0	0	0
合計	----	4	0	0	0	4

研修方式別単位数

研修方式	1期	2期	3期	4期	合計
研修方式					

「実施期間」を選択して「表示」ボタンをクリックすることで、履修状況の表示を切り替えることができます。

実施期間: 平成22・23年度

印刷するには、ブラウザの印刷機能を利用してください。

2.4 受講研修会・研修教材の検索

2.4.1 受講研修会情報を探す

受講研修会（セミナー）を企画・運営する研修会主催者が、パソコンから「Eシステム」で開催情報を公開すると、会員はパソコンを利用して、「開催日」、「開催場所」、「主催者」の種別で受講研修会（セミナー）を検索することができます。

検索結果は一覧で表示され、研修会テーマ、主催者名、開催日、会場、講師名のほか、取得できる研修コードと単位数の確認もできます。

この機能はパソコンのみの機能となります。

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会を探す」をクリックします。
- ② 開催日、開催場所（都道府県）、主催者（種別）で絞り込みができるので、必要に応じて指定し、「検索」ボタンをクリックします。
- ③ 「受講研修会一覧」に検索条件にあったセミナーが一覧表示されます。
- ④ セミナー名をクリックし、「受講研修会詳細」画面を表示します。

The screenshot shows the JDA E-system search page. Callout 1 points to the '受講研修会を探す' menu item. Callout 2 points to the search filters (date, location, organizer) and the search button. Callout 3 points to the search results table. Callout 4 points to a specific seminar entry in the table.

「ガイドス一覧」をクリックすると、研修コードを一覧表示します。

研修コード	研修名
21	歯科医師の役割
2101	医療倫理
2102	医療管理・安全
2103	医療関係法規
2104	医療経済
2105	診療報酬・記録
2106	予防歯科・口腔科医学
2107	地域医療・保健
2108	学術歯科保健
2109	小児歯科保健
2110	産業保健
2111	臨床研究
2112	臨床研修
2113	倫理法 (1)
2114	倫理法 (2)
2115	学術倫理
2116	その他
22	保健師研修会
2201	解剖・病理学
2202	病理学
2203	微生物学
2204	薬理学
2205	生化学
2206	免疫学
2207	産科産科学

④ 「セミナー名」をクリックすると、そのセミナーの詳細情報を表示します。

セミナー名	平成22年度 生涯研修セミナー
主催者	都道府県歯科医師会 TK
研修会テーマ	いつまでも美しく食べていただくために・咬合の長期安定を求めて
開催開始日	平成22年12月10日(木) 午前10:00~
開催終了日	
会場	〇〇歯科医師会館
講師(所属)	山田 次郎(〇〇大学教授)
研修コード・単位数	2101 3単位
参加対象者	日本歯科医師会会員/一般/〇〇地区限定
参加費	会員：無料/一般：1000円
研修会費率(表額)	欠損割別の見方と経過対応
研修会費率(税別)	
協会先TEL・担当者	0120456789 担当

受講研修会一覧の項目のタイトルをクリックすると昇順・降順表示に切り替えることができます。

セミナー名	研修会テーマ	主催者名	開催日	会場	講師名(所属)	研修コード	単位数
-------	--------	------	-----	----	---------	-------	-----

2.4.2 研修教材を探して研修する

「Eシステム」に公開されている研修教材は、パソコンを利用して検索することができます。

検索結果は一覧で表示され、研修教材を選択することができます。

教材研修を行ったら、一覧上で単位登録もできますので、研修コード等を入力する手間が要らず、簡単に登録することができます。

「Eシステム」で研修することができる教材のほか、日歯雑誌等の書籍を用いた教材研修も同様に単位として登録できます（2.2.2 研修単位を登録する参照）。

■ 操作方法

- ① メニューから「研修教材を探す」をクリックします。
- ② 検索条件を以下の2種類から選択し、「検索」ボタンをクリックします。

(1) 教材名、大項目、中項目、発行年月、フリーワード等で絞込みができるので、必要に応じて指定します。

発行年月を指定した場合、教材名が以下の研修教材は検索結果に表示されません。

- ・ 日本歯科医学学会誌
- ・ 会誌「8020」
- ・ 日本歯科医学会提供の学術論文
- ・ 都道府県歯科医師会提供の学術論文
- ・ 生涯研修セミナー
- ・ 生涯研修ライブラリー

(2) セミナーかライブラリー、年度を選択します。

(1) で指定した検索の条件は、適用されません。

- ③ ②で選択した検索の条件に合った検索結果が、ページ下部に表示されます。
- ④ 「タイトルなど」をクリックすると、該当の教材を見ることができます。
- ⑤ 教材研修を行ったら、「単位登録」ボタンを押してください。単位の登録が完了します。

教材を参照した場合のみ、単位登録できます。

④ 「タイトルなど」をクリックすると、その教材研修を閲覧することができます。

大項目	中項目	教材名	ユニット名など	操作
歯科臨床的研修	診療情報・記録	日本歯科医師会 診療情報・記録	診療情報・記録の取扱いについて	単位登録
歯科臨床的研修	診療情報・記録	日本歯科医師会 診療情報・記録	診療情報・記録の取扱いについて	単位登録
歯科臨床的研修	診療情報・記録	日本歯科医師会 診療情報・記録	診療情報・記録の取扱いについて	単位登録
歯科臨床的研修	診療情報・記録	日本歯科医師会 診療情報・記録	診療情報・記録の取扱いについて	単位登録
歯科臨床的研修	診療情報・記録	日本歯科医師会 診療情報・記録	診療情報・記録の取扱いについて	単位登録

「Eシステム」での検索を利用せずに教材研修の単位を登録する場合は、「2.2.2 研修単位を登録する」に沿って登録してください。

3. 都道府県歯科医師会へのご案内

3.1 システムの機能

都道府県歯科医師会は「Eシステム」で以下の操作を行うことができます。

1) 単位数や統計データの確認

1. 所属会員の現在までの取得単位数等を確認する

利用するメニュー

[「所属会員の履修状況を確認」・・・P.23](#)

2. 統計データを確認する

利用するメニュー

[「統計データダウンロード」・・・P.24](#)

2) 認定研修会の登録

3. 認定研修会を登録する（都道府県規模の研修が対象）

利用するメニュー

[「認定研修会の登録」・・・P.25](#)

3) 受講研修会の管理

4. 受講研修会を開催する

利用するメニュー

[「受講研修会情報の管理」・・・P.27](#)

5. 受講研修会を検索する

利用するメニュー

[「受講研修会を探す」・・・P.27](#)

4) 所属会員のデータ確認

6. 所属会員の会員コード・氏名・「Eシステム」IDを確認する

利用するメニュー

[「所属会員データの確認」・・・P.28](#)

5) 研修教材の確認

7. 研修教材を確認する

利用するメニュー

[「研修教材を探す」・・・P.29](#)

3.2 単位数や統計データの確認

3.2.1 所属会員の履修状況を確認する

各都道府県に所属している会員の履修状況を随時確認することができます。会員からの問合せがあった場合などに利用することができます。

各都道府県に所属する会員の履修データのみ確認できます。
他の都道府県に所属している会員の履修データは見ることはできません。

■ 操作方法

- ① メニューから「所属会員の履修状況を確認」をクリックします。
- ② 「会員番号」「郡市区名」「研修コード」「対象期」「研修方式」で絞り込みができますので、任意に指定し、「検索」ボタンをクリックします。
- ③ 「履修データ一覧」に該当の会員の履修データが表示されます。

所属会員の現在の履修状況を確認

会員番号: 21-002-0502
 郡市区名: 指定なし
 研修コード: 指定なし
 対象期: 指定なし
 研修方式: 指定なし

検索

履修データ一覧

会員番号	氏名	都道府県名	郡市区名	登録日	対象期	研修コード	研修方式	単位数(時間数)
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2101	受講研修	3
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2101	受講研修	3
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2101	受講研修	3
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2201	受講研修	4
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2301	受講研修	5
21-002-0502	テスト会員002	東京都	麹町	2013/12/11	4	2401	受講研修	6

履修データの項目のタイトルをクリックすると昇順・降順表示に切り替えることができます。

会員番号	氏名	都道府県名	郡市区名	登録日	対象期	研修コード	研修方式	単位数(時間数)
------	----	-------	------	-----	-----	-------	------	----------

3.2.2 統計データをダウンロードする

平成20年度以降の統計データは「Eシステム」からダウンロードして入手できます。再度入手が必要な場合でも、繰り返しデータを入手することができます。

ダウンロードできる統計データは、各期のデータおよび累計データです。

■ 操作方法

- ① メニューから「統計データダウンロード」をクリックします。
- ② 対象となる統計データの実施期間を選択します。
- ③ 「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- ④ 「ファイルのダウンロード」で「保存」ボタンをクリックします。
- ⑤ 保存先を指定して、「保存」ボタンをクリックして、データを保存します。
- ⑥ 保存したZIPファイルを右クリックして、「すべて展開」をクリックします。
- ⑦ 表示されるウィザード画面の指示に従って、ZIPファイルを解凍します。

①

②

③

④

⑤

⑥

⑦

都道府県単位で加工する場合は、保存した統計データを利用してください。

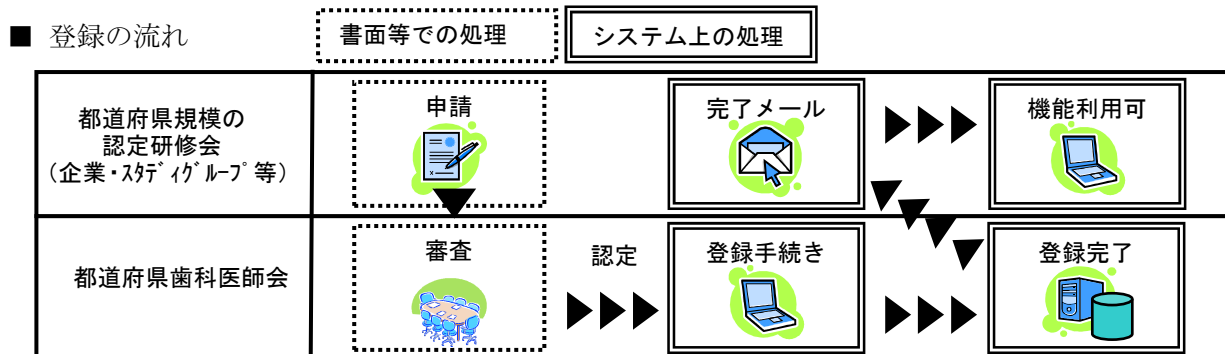
3.3 認定研修会の登録

3.3.1 企業・スタディグループ等が開催する都道府県規模の認定研修会の認定・登録

企業・スタディグループ等が開催する都道府県規模の認定研修会の認定は都道府県歯科医師会が行い、認定が完了したら、認定研修会の登録手続きを「Eシステム」上で行います。認定審査にあたっては、登録手続きの際に必要な項目にご留意願います。

登録処理が完了すると本会から直接、認定研修会主催者宛に登録完了メール（ID・パスワード）が送信され、主催者は「Eシステム」上で研修会主催者向けの機能（P.30「4. 研修会主催者へのご案内」参照）を利用することができます。

都道府県歯科医師会での認定研修会の認定手続きはこれまでと同様です。
認定が完了したもののみ、「Eシステム」上で登録を行ってください。



■ 操作方法

- ① メニューから「認定研修会の登録」をクリックします。
- ② 各項目を入力してください。項目は全て必須入力です。

「開催希望研修項目」で選択された項目でのみ、受講研修会（セミナー）を開催することができます。初期状態では全項目が選択されていますので、必要ない場合のみ選択を外すようにしてください。

- ③ 入力が完了したら、「登録」ボタンを押します。
- ④ 続けて登録する場合は、登録完了を確認後に「申請入力画面へ戻る」ボタンを押してください。
- ⑤ メニューから「認定研修会の一覧」をクリックすると、これまでに登録した認定研修会の情報を確認することができます。

The screenshot shows the '認定研修会の登録' (Registration of Designated Training Courses) page in the JDA E-system. The page is divided into a left sidebar menu and a main content area. The sidebar menu includes items like 'トップページ', '所属会員の履修状況を確認', and '認定研修会の一覧'. The main content area contains a registration form with fields for '申請年度', '主催者名', '代表者名・役職名', '所在地郵便番号', '住所', '種別', '対象者', '運営担当者', '電話番号', and '電子メールアドレス'. Below the form is a section for '開催希望研修項目' (Desired Training Items) with a list of 31 items, each with a checkbox. At the bottom of the page, there are buttons for '登録' (Register) and 'クリア' (Clear). A confirmation message at the bottom of the page states: '登録が完了しました。システム利用のためのIDとパスワードが登録された研修会主催者に通知されました。' (Registration is complete. The ID and password for system use have been notified to the designated training course organizer.)

3.4 受講研修会情報の管理

3.4.1 受講研修会を新規登録する

P. 31 「4.2.1」をご参照ください。

3.4.2 受講研修会情報を編集する

P. 33 「4.2.2」をご参照ください。

3.4.3 受講研修会を削除する

P. 34 「4.2.3」をご参照ください。

3.4.4 ICカードリーダーで研修受付をする

P. 34 「4.2.4」をご参照ください。

3.4.5 研修会認定証（受講研修会案内）を印刷する

P. 35 「4.2.5」をご参照ください。

3.4.6 受講登録者を確認する

P. 36 「4.2.6」をご参照ください。

3.4.7 過去に登録した受講研修会情報を確認する

P. 37 「4.2.7」をご参照ください。

3.5 受講研修会の開催情報を探す

P. 38 「4.3」をご参照ください。

3.6 所属会員のデータを確認する

最新の所属会員データ（会員コード・氏名・「Eシステム」ID）を「Eシステム」からダウンロードして入手できます。

■ 操作方法

- ① メニューから「所属会員データの確認」をクリックします。
- ② 「ダウンロード」ボタンをクリックします。
- ③ 「ファイルのダウンロード」で「保存」ボタンをクリックします。
- ④ 保存先を指定して、「保存」ボタンをクリックして、データを保存します。

公益社団法人 日本歯科医師会
JDA E-system
Japan Dental Association Education System
口歯生涯研修登録システム

ログインユーザー
日歯太郎

メニュー

- ▼ トップページ
- ▷ 所属会員の履修状況を確認
- ▷ 統計データダウンロード
- ▷ 受講研修会情報の管理
- ▷ 過去の受講研修会情報一覧
- ▷ 受講研修会を探す
- ▷ 認定研修会の登録
- ▷ 認定研修会の一覧
- ▷ パスワード変更
- ▷ ICカード用研修受付ソフト
- ▷ 研修教材を探す
- ▷ **所属会員データの確認**

[ガイドメニュー](#)
[ガイドメニュー変換表](#)
[各メニューの解説を見る](#)
[ログアウトはこちら](#)

所属会員データダウンロード

1. 下の[ダウンロード]ボタンをクリックすると、[ファイルのダウンロード]ダイアログが開きます。
2. [ファイルのダウンロード]ダイアログの[保存]ボタンをクリックすると、[名前を付けて保存]ダイアログが開きます。
3. [名前を付けて保存]ダイアログにてファイルの保存場所を指定し、[保存]ボタンをクリックすると、ダウンロードが開始されます。

※ダウンロードされるのは、東京都 のデータです。

①

②

③

Copyright (C) 2008 Japan Dental Association. All Rights Reserved.

これにより、最新の所属会員データをテキストファイル形式で取得できます。
必要に応じてエクセルシートにコピーする等して活用できます。

3.7 研修教材を確認する

「E システム」に掲載されている研修教材を参照することができます。
 操作方法是会員用メニュー「研修教材を探す」と同じです。

■ 操作方法

- ① メニューから「研修教材を探す」をクリックします。
- ② 検索条件を以下の2種類から選択し、「検索」ボタンをクリックします。

(1) 教材名、大項目、中項目、発行年月、フリーワード等で絞り込みができるので、必要に応じて指定します。

発行年月を指定した場合は、教材名が以下の研修教材は検索結果に表示されません。

- ・ 日本歯科医学雑誌
- ・ 会誌「8020」
- ・ 日本歯科医学会提供の学術論文
- ・ 都道府県歯科医師会提供の学術論文
- ・ 生涯研修セミナー
- ・ 生涯研修ライブラリー

(2) セミナーかライブラリー、年度を選択します。

(1) で指定した検索の条件は、適用されません。

- ③ ②で選択した検索の条件に合った検索結果が、ページ下部に表示されます。
- ④ 「タイトルなど」をクリックすると、該当の教材を確認することができます。

④ 「タイトルなど」をクリックすると、その教材研修を閲覧することができます。

大項目コード	本項目	中項目コード	中項目	教材名	タイトルなど
21	歯科医 療的課 題	01	医療倫 理	日本歯科 医師会雑 誌	・現場の知としての臨床哲学—医療と福祉を支える臨床の知とは— (野田清一、鎌田寛、大久保浩男、堀村長生(司会)/2008年7月) 2008
21	歯科医 療的課 題	01	医療倫 理	日本歯科 医師会雑 誌	・座談会「夢ある歯科医師への道—歯科医師の未来への展望に向け て—」(中原泉、大島伸一、広多勤、大久保浩男、黒川誠一(司 会)、片倉朗/2010年1月)
21	歯科医 療的課 題	01	医療倫 理	日本歯科 医学会誌	・コンパス 社会の常識と歯科医療の常識の乖離(斎藤 毅/2005 年)

4. 研修会主催者へのご案内

4.1 システムの機能

都道府県歯科医師会を始めとする研修会主催者は「Eシステム」で以下の操作を行うことができます。

- 1) 会員に受講研修会（セミナー）の開催情報を公開することができます。公開する情報は、セミナー名、主催者名、研修会テーマ、開催日、会場、講師名、講師所属、参加対象者、参加費、研修会概要（表題・説明）、照会先 TEL、担当者名のほか、会員の単位登録に必要な研修コードと単位数です。
- 2) 会員の単位登録作業を簡略化させるために「短縮コード」を作成することができます。研修会主催者は研修会場に設置した IC カードリーダーに「短縮コード」等を入力して研修受付設定をします（IC カードリーダーに関わる詳細は別途日歯ホームページの「IC カード用研修受付ソフト インストール手順書」および「IC カード用研修受付ソフト 操作説明書」をご参照ください）。会員はこの IC カードリーダーに日歯生涯研修事業 IC カードをタッチすることにより単位登録できます。また、日歯生涯研修事業 IC カードを忘れた会員のための、短縮コードを記載した受講研修会案内は印刷できますので会場に掲示、受講者に配布することができます。
- 3) 日本歯科医師会もしくは都道府県歯科医師会から認定を受ける「認定研修会」については、認定された研修項目（コード）に沿った受講研修会のみ開催することができます。

1. 受講研修会を開催する

利用するメニュー

[「受講研修会情報の管理」・・・P.31](#)

2. 受講研修会を検索する



利用するメニュー

[「受講研修会を探す」・・・P.38](#)

3. 研修会の研修コードを追加する

利用するメニュー

[「研修コードの追加登録」・・・P.39](#)

 ワンポイント（短縮コードとは） 

受講研修会を登録すると自動的に「短縮コード」が生成されます。

研修会主催者は IC カードリーダーに「短縮コード」等を入力して受付設定をします。

日歯生涯研修事業 IC カードを忘れた会員が「Eシステム」で単位登録する際に「短縮コード」を入力すると、単位登録に必要な情報が自動入力されるため、簡単に登録を行うことができます。

短縮コードは、研修コード・単位数（時間数）・開催日が登録されると、自動で生成され、1桁から6桁の数字が自動で発番されます。

短縮コード記載の受講研修会案内を印刷できますので、会場に掲示、受講者に配布することができます。

ただし、「特別研修会」による特別研修の単位（10単位）は、日歯会員が日歯生涯研修事業 IC カードによってのみ登録できるものです。当日、受講者が IC カードを忘れた場合、特別研修による10単位は登録できませんので、当該特別研修の短縮コードは配布しないでください。

4.2 受講研修会情報の管理

4.2.1 受講研修会を新規登録する

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。
- ② 「新規登録」をクリックし、登録画面を表示します。
- ③ 必要項目を入力します。（*の付いている項目は必須入力です）
- ④ 入力が完了したら「登録」ボタンをクリックします。登録が完了すると、自動的に「短縮コード」が生成されます。

※「特別研修会」を開催する研修会主催者は、「特別研修コード（4ケタ）」を利用して必ず「Eシステム」で受講研修会情報を登録し、研修会当日はICカードリーダーによる受付を行なってください。
 なお、「特別研修会」を受講する場合でも、個別テーマ毎の「受講研修」方式による単位は別途取得できます。したがって、「特別研修会」を開催する研修会主催者は当該研修会を「特別研修」として「Eシステム」に登録した場合でも、「受講研修」単位の対象となる個別テーマ毎の受講研修会情報を別途「Eシステム」に登録し、可能であればICカードリーダーにて、それ以外の場合は「短縮コード」を会員に提示する等の対応を行ってください。
 ただし、「特別研修会」による特別研修の単位（10単位）は、日歯会員が日歯生涯研修事業ICカードによってのみ登録できるものです。当日、受講者がICカードを忘れた場合、特別研修による10単位は登録できませんので、当該特別研修の短縮コードは配布しないでください。

① ログインメニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。

② 「新規登録」をクリックし、登録画面を表示します。

③ 必要項目を入力します。（*の付いている項目は必須入力です）

④ 入力が完了したら「登録」ボタンをクリックします。登録が完了すると、自動的に「短縮コード」が生成されます。

【Webで公開する】ここにチェックを入れると受講研修会情報を会員が検索することができます。

✎ ワンポイント（短縮コードとは） ✎

受講研修会を登録すると自動的に「短縮コード」が生成されます。
 研修会主催者は IC カードリーダーに「短縮コード」等を入力して受付設定をします。

日歯生涯研修事業 IC カードを忘れた会員が「E システム」で単位登録する際に「短縮コード」を入力すると、単位登録に必要な情報が自動入力されるため、簡単に登録を行うことができます。

短縮コードは、研修コード・単位数（時間数）・開催日が登録されると、自動で生成され、1 桁から 6 桁の数字が自動で発番されます。

短縮コード記載の受講研修会案内を印刷できますので、会場に掲示、受講者に配布することができます。

ただし、「特別研修会」による特別研修の単位（10 単位）は、日歯会員が日歯生涯研修事業 IC カードによってのみ登録できるものです。当日、受講者が IC カードを忘れた場合、特別研修による 10 単位は登録できませんので、当該特別研修の短縮コードは配布しないでください。

4.2.2 受講研修会情報を編集する

登録した受講研修会の内容を編集することができます。

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。
- ② 編集するセミナー名の右端にある「変更」をクリックし、登録画面を表示します。
- ③ 項目を編集します。（*の項目は必須入力です）
- ④ 入力が完了したら「登録」ボタンをクリックします。

The screenshot shows the JDA E-system interface. On the left, a navigation menu (①) has '受講研修会情報の管理' highlighted. The main area shows a list of seminars (②) with a '変更' button circled in red. Below, the registration form (③) is displayed with fields for seminar details. A red box (④) highlights the 'Webで公開する' checkbox and its description.

① メニュー

- 受講研修会情報の管理
- 過去の受講研修会情報一覧
- 受講研修会を探す
- 研修コードの追加登録
- パスワード変更
- ICカード用研修受付ソフト
- ガイダンス一覧
- ガイダンス変換表
- 各メニューの解説を見る
- ログアウトはこちら

② 受講研修会一覧

研修コード	最新受講登録日	セミナー名	研修会テーマ	開催日	研修コード上	単位数	会場	講師名	印刷	削除
43885		平成24年度生涯研修セミナー	健康な歯であるために	2012/12/01 ~ 2012/12/02	2305	3	××歯科医師会館	日歯太郎	変更	印刷
43884	2018/12/11	生涯研修セミナー	いつまでもおいしく食べていただくために-吸合	2018/11/04	2101	3	会場	講師	印刷	削除

③ 受講研修会の登録

登録 [] クリア []

*実施期間: 平成24-25年度

*研修会名: 平成24年度 生涯研修セミナー
(例) 平成19年度 生涯研修セミナー

*研修会テーマ: 健康な歯であるために
(例) いつまでもおいしく食べていただくために-吸合の長期安定を求めて-

*開催開始日: 2012/12/01
(例) 2008/11/04 ※半角数字で入力してください。
開始時間: 15 時 0 分 ※24時間表記をお願いいたします。

*開催場所: 東京都 *会場名: ××歯科医師会館
(例) ○○歯科医師会館

*講師名: 日歯太郎
(例) 山田 太郎 *講師所属: 歯科医師会
(例) ○○大学教授

*研修コード (大項目): 23: 基本的診療法 *研修コード (中項目): 05: 定期検診とメンテナンス

*単位数: 3
(例) 3 ※半角数字で入力してください。

*参加対象者: 一般
(例) 日本歯科医師会会員/一般/○○地区限定

*参加費: 1000円
(例) 会員: 無料/一般: 1000円

研修会概要(標題): 運動の取り組み
(例) 欠損歯列の見方と経過対応

研修会概要(説明): ある地域での取り組み例

*協会TEL: 0123456789
(例) 0333334444 ※半角数字で入力してください。ハイフンは使わないでください。

*担当者: 診察花子

Webで公開する
 * Webで公開すると、会員の先生方から検索ができます。非公開にする場合以外は、チェックを入れておいてください。

登録 [] クリア []

4.2.3 受講研修会を削除する

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。
- ② 編集するセミナー名の右端にある「削除」をクリックします。
- ③ 上部に確認メッセージが表示されます。
- ④ もう一度「削除」をクリックします。

The screenshot shows the JDA E-system interface. The top navigation bar includes the JDA logo and the text 'Japan Dental Association Education System'. The main content area is titled '受講研修会情報の管理' (Management of Seminar Information) and contains a table of seminars. A red box highlights the '受講研修会情報の管理' menu item in the left sidebar (labeled ①). Another red box highlights the '削除' (Delete) button in the top right of the seminar list (labeled ②). A third red box highlights a confirmation message: '削除してよろしいですか もう一度「削除」をクリックすると削除されます。短縮コード [43985]' (Are you sure you want to delete? Clicking 'Delete' again will delete it. Short code [43985]). A fourth red box highlights the '削除' button in the confirmation dialog (labeled ④). The seminar table has columns for '短縮コード' (Short Code), '最新受講登録日' (Latest Registration Date), 'セミナー名' (Seminar Name), '研修会テーマ' (Seminar Theme), '開催日' (Date), '研修コード' (Seminar Code), '単位数' (Credits), '会場' (Venue), '講師名' (Instructor Name), and '印刷' (Print). The first row shows a seminar with short code 43985, held from 2012/12/01 to 2012/12/02, with 3 credits.

4.2.4 ICカードリーダーで研修受付をする

研修会主催者は研修会場に設置したICカードリーダーに「短縮コード」等を入力して研修受付設定をします（ICカードリーダーに関わる詳細は別途日歯ホームページの「ICカード用研修受付ソフト インストール手順書」および「ICカード用研修受付ソフト 操作説明書」をご参照ください）。

会員はこのICカードリーダーに日歯生涯研修事業ICカードをタッチすることにより単位登録できます。また、日歯生涯研修事業ICカードを忘れた会員のための、短縮コードを記載した「研修会認定証（受講研修会案内）」（4.2.5参照）は印刷できますので会場に掲示、配布することができます。

※「特別研修会」を開催する研修会主催者は、「特別研修コード（4ケタ）」を利用して必ず「Eシステム」で受講研修会情報を登録し、研修会当日はICカードリーダーによる受付を行なってください。なお、「特別研修会」を受講する場合でも、個別テーマ毎の「受講研修」方式による単位は別途取得できます。したがって、「特別研修会」を開催する研修会主催者は当該研修会を「特別研修」として「Eシステム」に登録した場合でも、「受講研修」単位の対象となる個別テーマ毎の受講研修会情報を別途「Eシステム」に登録し、可能であればICカードリーダーにて、それ以外の場合は「短縮コード」を会員に提示する等の対応を行ってください。

ただし、「特別研修会」による特別研修の単位（10単位）は、日歯会員が日歯生涯研修事業ICカードによってのみ登録できるものです。当日、受講者がICカードを忘れた場合、特別研修による10単位は登録できませんので、当該特別研修の短縮コードは配布しないでください。

4.2.5 研修会認定証（受講研修会案内）を印刷する

研修会場に提示したり、受講者に配布したりするための研修会案内を印刷します。

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。
- ② 編集するセミナー名の右端にある「印刷」をクリックします。
- ③ 研修会認定証（受講研修会案内）の印刷プレビューが表示されます。
- ④ 左上の「印刷」アイコンをクリックします。
- ⑤ 印刷が完了したら、印刷プレビューの画面を閉じます。

1. 受講研修会情報の管理

2. 印刷

反席コード	最新受講登録日	セミナー名	研修会テーマ	開催日	研修コード	単位数	会場	講師名	印刷	削除
43985		平成24年度生涯研修セミナー	健康な歯であるために	2012/12/01 ~ 2012/12/02	2305	3	××歯科医師会館	日歯太郎	印刷	削除
43984	2013/12/11	生涯研修セミナー 2	いつまでもおいしく食べていただくために -咬合の長期安定を求めて-	2013/11/04	2101	3	会場	講師	印刷	削除
43983									印刷	削除

3. 印刷プレビュー画面

4. 印刷アイコン

5. 印刷完了画面

初回利用のみこの画面が表示されるので、「インストールする」をクリックしてください。

主催者名: 研修会主催者 T K

主催者コード: 1000998

研修会名: 平成24年度 生涯研修セミナー

開催開始日: 平成 24 年 12 月 01 日

開催終了日: 平成 24 年 12 月 02 日

4.2.6 受講登録者を確認する

受講研修会の受講登録状況を参照できます。

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会情報の管理」をクリックし、「受講研修会一覧」を表示します。
- ② セミナー名の左側にある「最新受講登録日」の日付をクリックし、「受講登録者情報」画面を表示します。

公益社団法人 日本歯科医師会
JDA E-system
Japan Dental Association Education System
日歯生涯研修登録システム

ログインユーザー
日歯太郎

受講研修会情報の管理
・受講研修会一覧

①

新規登録	ガイドンス一覧	研修コード	最新受講登録日	セミナー名	研修会テーマ	開催日	研修コード上	単位数	会場	講師名	変更	印刷	削除
		43885		平成24年度生涯研修セミナー	健康な歯であるために	2012/12/01 ～ 2012/12/02	2305	3	××歯科医師会館	日歯太郎	変更	印刷	削除
		43884	2013/12/11	生涯研修セミナー 2	いつまでもおいしく食べ ていただくために -咬合 の長期安定を求めて-	2013/11/04	2101	3	会場	講師	変更	印刷	削除
		43883		テストセミナー	テーマ	2012/05/01	2101	3	会場	講師	変更	印刷	削除

【最新受講登録日】
受講登録者情報の中で、最も新しい登録日が表示されます。
受講登録が無い場合、日付は表示されません。

② 「最新受講登録日」の日付をクリックすると、そのセミナーの受講登録者情報を表示します。

受講登録者情報			
ユーザID	研修方式	登録方法	登録日
210050	受講	ICカード受付	2013/12/11
210049	受講	ICカード受付	2013/12/11
210048	受講	ICカード受付	2013/12/11
210047	受講	ICカード受付	2013/12/11
210046	受講	ICカード受付	2013/12/11
210045	受講	ICカード受付	2013/12/11
210044	受講	ICカード受付	2013/12/11
210043	受講	ICカード受付	2013/12/11
210042	受講	ICカード受付	2013/12/11
210041	受講	ICカード受付	2013/12/11
210040	受講	ICカード受付	2013/12/11
210031	受講	PC登録	2013/12/05

「受講登録者情報」では、Eシステムに登録された履修データをもとに、受講した会員の登録状況を一覧で表示します。

「受講登録者情報」の「登録方法」では、履修データの登録箇所が表示されます。

- ・PC登録…EシステムWEBサイトから履修登録している
- ・携帯登録…Eシステム携帯サイトから履修登録している（現在、携帯サイトは廃止済み）
- ・プッシュフォン登録…プッシュフォン電話機から履修登録している
- ・ICカード受付…ICカードで受付を行い、受付データの取込によって履修登録している

また、「受講登録者情報」の「研修方式」は、以下のように表示されます。

- ・受講…「受講研修」で履修登録している
- ・特別…「特別研修」で履修登録している

4.2.7 過去に登録した受講研修会情報を確認する

過去に登録した受講研修会情報を参照することができます。

※この機能は、『日本歯科医師会および都道府県歯科医師会が認定する認定研修会主催者』は利用できません。

■ 操作方法

- ① メニューから「過去の受講研修会情報一覧」をクリックし、「過去の受講研修会情報一覧」画面を表示します。
- ② セミナー名の右側にある「表示」をクリックし、「受講研修会詳細」画面を表示します。
- ③ セミナー名の左側にある「最新受講登録日」の日付をクリックし、「受講登録者情報」画面を表示します。

過去の受講研修会情報一覧

実施期間：平成22・23年度

返修コード	最新受講登録日	セミナー名	研修会テーマ	開催日	研修会コード	単位数	会場	講師	講師名
41337		研修会名称	テーマ	2011/05/02 ~ 2011/05/03	2101	4	会場	講師	<input type="button" value="表示"/>
41336		テスト研修会	テスト	2011/05/01	2101	3	テスト	テスト	<input type="button" value="表示"/>
41338	2012/01/30	日本歯科医師会・日本栄養士会第2回共催事業「食べることは生きること」～健やかな食と食べる機能」を支援するためのシンポジウム～	テスト	2012/01/28	2101	3	テスト	テスト	<input type="button" value="表示"/>
43376		テストセミナー	テーマ	2010/05/01	2101	3	会場	講師	<input type="button" value="表示"/>

- ③ 「最新受講登録日」の日付をクリックすると、そのセミナーの受講登録者情報を表示します。
(4.2.6 参照)

ユーザーID	研修方式	登録方法	登録日
210020	受講	ICカード受付	2012/01/30
210019	受講	ICカード受付	2012/01/30
210018	受講	ICカード受付	2012/01/30
210017	受講	ICカード受付	2012/01/30
210016	受講	ICカード受付	2012/01/30
210015	受講	ICカード受付	2012/01/30
210014	受講	ICカード受付	2012/01/30
210013	受講	ICカード受付	2012/01/30
210012	受講	ICカード受付	2012/01/30
210011	受講	ICカード受付	2012/01/30
210010	受講	ICカード受付	2012/01/30
210025	受講	PC登録	2012/01/29

- ② 「表示」をクリックすると、そのセミナーの詳細情報を表示します。

セミナー名	テストセミナー		
主催者	都道府県歯科医師会TK		
研修会テーマ	テーマ		
開催開始日	平成22年5月1日(土) 午前10:00～		
開催終了日			
会場	会場		
講師(所属)	講師(所属)		
研修コード・単位数	2101	3単位	
参加対象者	対象者		
参加費	参加費		
研修会概要(表題)			
研修会概要(説明)			
協会先TEL・担当者	0123456789	担当	

「実施期間」を選択して「表示」ボタンをクリックすることで、受講研修会情報の表示を切り替えることができます。

実施期間：平成22・23年度

4.3 受講研修会の開催情報を探す

受講研修会（セミナー）を企画・運営する研修会主催者が、パソコンから「Eシステム」で会員に開催情報を公開すると、会員はパソコンを利用して、「開催日」、「開催場所」、「主催者」の種別で受講研修会（セミナー）を検索することができます。

検索結果は一覧で表示され、研修会テーマ、主催者名、開催日、会場、講師名のほか、取得できる研修コードと単位数の確認もできます。

■ 操作方法

- ① メニューから「受講研修会を探す」をクリックします。
- ② 開催日、開催場所（都道府県）、主催者（種別）で絞り込みができるので、必要に応じて指定し、「検索」ボタンをクリックします。
- ③ 「受講研修会一覧」に検索条件にあったセミナーが一覧表示されます。
- ④ セミナー名をクリックし、「受講研修会詳細」画面を表示します。

The screenshot shows the JDA E-system interface. On the left, a navigation menu (1) has '受講研修会を探す' highlighted. The main area (2) shows search filters for '開催開始日' (2012/08/01), '開催場所' (東京都), and '主催者' (日本歯科医学会). A '検索' button is visible. Below the filters, a list of seminars (3) is displayed with columns for 'セミナー名', '研修会テーマ', '主催者名', '開催日', '会場', '講師名(所属)', '研修コード', and '単位数'. Two seminars are listed: '生涯研修セミナー' and '平成24年度生涯研修セミナー'. A callout box (4) points to the 'セミナー名' column, indicating that clicking it leads to the detailed seminar information page.

「ガイダンス一覧」をクリックすると、使用できる研修コードを一覧表示します。

研修コード	研修項目
21	歯科医療的課題
2101	医療倫理
2102	医療管理・安全
2103	医療関連法規
2104	医療保険
2105	診療情報・記録
2106	警察歯科・法歯科医学
2107	地域医療・保健
2108	学校歯科保健
2109	介護歯科保健
2110	産業保健
2111	臨床研修
2112	医療制度
2113	情報化 (IT)

④ 「セミナー名」をクリックすると、そのセミナーの詳細情報を表示します。

セミナー名	平成24年度 生涯研修セミナー		
主催者	研修会主催者 T K		
研修会テーマ	健康な歯であるために		
開催開始日	平成24年12月1日(土) 午後3:00~		
開催終了日	平成24年12月2日(日)		
会場	××歯科医師会館		
講師(所属)	日歯太郎(歯科医師会)		
研修コード・単位数	2305	3	単位
参加対象者	一般		
参加費	1000円		
研修会概要(要約)	運動の取り組み		
研修会概要(説明)	ある地域の取り組み例		
問い合わせTEL・担当者	0123456789	日歯花子	

受講研修会一覧の項目のタイトルをクリックすると昇順・降順表示に切り替えることができます。

セミナー名	研修会テーマ	主催者名	開催日	会場	講師名(所属)	研修コード	単位数
-------	--------	------	-----	----	---------	-------	-----

4.4 研修項目（コード）を追加登録する（認定研修会主催者の機能）

認定研修会として新規登録する際に設定した開催希望研修項目を追加する場合は、この機能を使用して、追加登録を行います。

開催希望研修項目で選択された項目でのみ、受講研修会（セミナー）を開催することができます。

■ 操作方法

- ① メニューから「研修コードの追加登録」をクリックします。
- ② 主催者認定研修会登録が表示され、画面下部の「開催希望研修項目」のチェックが入っていない項目のみ編集可能となります。
- ③ 必要に応じてチェックをつけ、「登録」ボタンをクリックします。
- ④ 確認画面が表示されたら、「OK」をクリックし、登録を完了します。

The screenshot shows the 'JDA E-system' interface. On the left, the 'メニュー' (Menu) is expanded to show '研修コードの追加登録' (Add Training Code), which is circled in red and labeled with a red '1'. The main content area is titled '研修コードの追加登録' and contains a form with the following fields:

- 申請年度: 平成24・25年度
- 主催者名 (全角80文字以内): テスト主催者
- 代表者名・役職名 (全角30文字以内): 代表者
- 所在地郵便番号 (例: 1234567): 9998888
- 所在地住所 (全角40文字以内): 住所
- 種別: スタディー・グループ
- 対象者: 歯科医師
- 運営担当者: 担当
- 電話番号 (例: 0123456789): 9998888777
- 電子メールアドレス: cac30773@ZIPANGU.cac.co.jp

Below the form is a section titled '開催希望研修項目' (Desired Training Items) with a list of items and checkboxes:

- 21 歯科医的課題
- 22 基礎歯科医学
- 23 基本的診療法
- 24 全身との関わり
- 25 歯の保存
- 26 歯冠修復・欠損補綴
- 27 麻酔・口腔外科
- 28 咬合・口腔関連機能障害と不定愁訴
- 29 口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患
- 30 歯科疾患と傷害の予防
- 31 先進医療と歯科器材

A red dashed box highlights this section, with a red arrow labeled '2' pointing to it. At the bottom of the form is a '登録' (Register) button. A red arrow labeled '3' points to this button. A red arrow labeled '4' points to a confirmation dialog box that appears in Microsoft Internet Explorer, containing the text '登録してもよろしいですか?' (Are you sure you want to register?) and buttons for 'OK' and 'キャンセル' (Cancel).

5. 認定研修会申請

5.1 企業・スタディグループ等が開催する認定研修会の申請

企業・スタディグループ等が開催する全国規模の認定研修会の主催者として申請するときに使用します。
(都道府県歯科医師会が都道府県規模の認定研修会を認定する場合はP.25「3.3 認定研修会の登録」を参照)

■ 操作手順

- ① 日本歯科医師会のホームページ (http://www.jda.or.jp/) から、「研修会主催者専用」ボタンをクリックし、続けて「認定研修会の申請」ボタンをクリックします。
- ② 「利用規約」が表示されますので、内容を確認し「認定研修会申請画面へ」ボタンをクリックします。
- ③ 「認定研修会申請」画面が表示されたら、全ての項目に必要な事項を入力します。
(全ての項目が必須入力となります)
- ④ 「申請」ボタンをクリックすると、トップページに戻ります。

E-system
日歯会員専用
都道府県歯会専用
研修会主催者専用

<< 日歯会員、都道府県歯科医師会は専用バナーまたはメンバーズルームからログインしてください >>

研修会主催者ログイン
(受講研修会情報の登録等のメニューを利用する)
(すでに ID をお持ちの主催者はこちら)

認定研修会の申請
(日本歯科医師会に全国規模の研修会を申請する)
(これから ID を取得する場合はこちら)

1. このアイコンを利用できるユーザー
1) 日歯生涯 (1) 都市区

公益社団法人 日本歯科医師会
JDA E-system
Japan Dental Association Education System
日歯生涯研修登録システム

認定研修会申請について

この申請画面は、全国規模の研修会開催を希望する場合に、研修会主催者が日本歯科医師会に認定申請する際の申込画面です。

研修会主催者は、各都道府県歯科医師会にご連絡をお願いします。

研修会が関係団体等の協力により実施する、会員（歯科医師）の
に、会員に一定水準以上の研修を提供できる研修会について、公
認認定研修会に認定するものです。

以降2年ごとに改定される「日歯生涯研修事業実施要領」に記載
の書式に必要な事項を入力の上申請する必要があります。

研修会主催者の業務を負うこととなります。また、公益
の場合、速やかに報告書を提出しなければなりません。

のみ、次の「認定研修会申請」画面にお進みください。

公益社団法人 日本歯科医師会

Copyright (C) 2008 Japan Dental Association. All Rights Reserved.

認定研修会申請画面へ

申請年度
平成24-25年度
有効期限：2012/04/01～2014/03/31

主催者名（全角80文字以内）
代表者名・役職名（全角30文字以内）
所在事務所番号（例：1234567）
所在電話番号（全角40文字以内）
種別
対象者
運営担当者
電話番号（例：0123456789）
電子メールアドレス

開催希望研修項目
 21 歯科医的課題
 22 基礎歯科医学
 23 基本的診療法
 24 全身との関わり
 25 歯の保存
 26 歯冠修復、欠損補綴
 27 麻酔・口腔外科
 28 咬合・口腔関連障害障害と不定愁訴
 29 口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患
 30 歯科疾患と傷害の予防
 31 先端医療と歯科器材

「開催希望研修項目」欄には、必ず全ての全ての研修項目にチェックが入っています。
チェックを外した場合は、その研修項目での受講研修会を登録することができません。

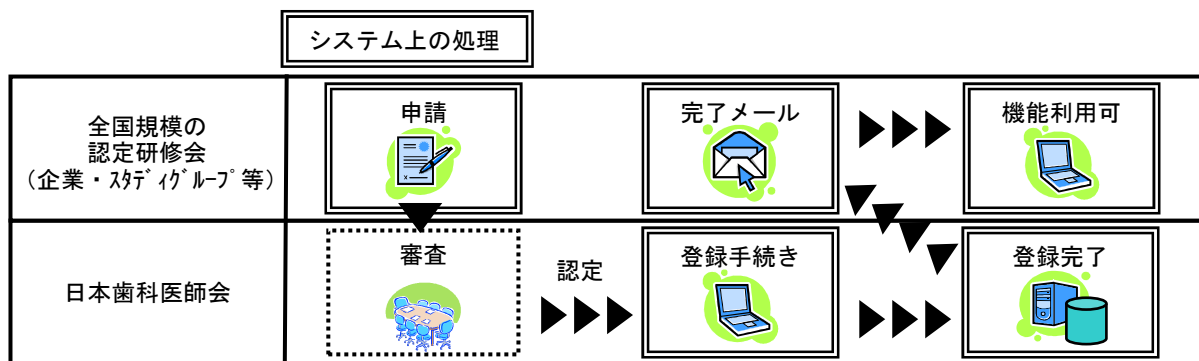
チェックを外した研修項目で受講研修会を登録する場合は「開催希望研修項目」を再度追加登録することとなりますので、
全ての項目にチェックを入れた状態で登録することをお勧めします。

申請 クリア

Copyright (C) 2008 Japan Dental Association. All Rights Reserved.

■ 申請後の流れ

認定研修会申請は以下の流れで行います。認定されると本会から直接、認定研修会宛に登録完了メールが送信され、認定研修会は「Eシステム」上で研修会主催者向けの機能（「4. 研修会主催者へのご案内」参照）を利用することができます。



6. 日歯生涯研修ガイドンス

6.1 平成 24・25 年度日歯生涯研修ガイドンス一覧

研修コード		研修項目	
21		I	歯科医療的課題
	01	1	医療倫理
	02	2	医療管理・安全
	03	3	医療関連法規
	04	4	医療保険
	05	5	診療情報・記録
	06	6	警察歯科・法歯科医学
	07	7	地域医療・保健
	08	8	学校歯科保健
	09	9	介護歯科保健
	10	10	産業保健
	11	11	臨床研修
	12	12	医療制度
	13	13	情報化（IT）
	98	98	手技実習
	99	99	その他
22		II	基礎歯科医学
	01	1	解剖・微細構造学
	02	2	病理学
	03	3	微生物学
	04	4	薬理学
	05	5	生理学
	06	6	生化学
	07	7	歯科理工学
	98	98	手技実習
	99	99	その他
23		III	基本的診療法
	01	1	医療面接と診察
	02	2	基本的検査法・臨床検査
	03	3	治療計画とインフォームドコンセント

	04	4	画像診断装置と画像診断
	05	5	定期検診とメンテナンス
	06	6	感染予防と滅菌法
	07	7	医療事故と処置対応
	08	8	薬物療法と投薬
	98	98	手技実習
	99	99	その他
24		IV	全身との関わり
	01	1	全身管理
	02	2	全身疾患と歯科診療
	03	3	救命救急処置
	04	4	隣接医学
	98	98	手技実習
	99	99	その他
25		V	歯の保存
	01	1	齲蝕病巣の対応
	02	2	知覚過敏症
	03	3	歯内療法
	04	4	歯周治療
	05	5	歯の移植と再植
	98	98	手技実習
	99	99	その他
26		VI	歯冠修復・欠損補綴
	01	1	窩洞形成・支台歯形成
	02	2	印象採得と咬合採得
	03	3	修復法と修復材料
	04	4	接着と合着
	05	5	審美歯科
	06	6	欠損歯列の診断と設計
	07	7	架工義歯
	08	8	有床義歯
	09	9	インプラント
	98	98	手技実習
	99	99	その他

27		Ⅶ	麻酔・口腔外科
	01	1	局所麻酔法
	02	2	外科基本手技
	03	3	炎症性疾患と消炎処置
	04	4	外傷
	05	5	嚢胞・腫瘍および類似疾患
	06	6	口腔粘膜・唾液腺疾患
	07	7	神経・血液疾患
	08	8	顎顔面痛
	98	98	手技実習
	99	99	その他
28		Ⅷ	咬合・口腔関連機能障害と不定愁訴
	01	1	咬合治療
	02	2	顎関節症
	03	3	パラファンクション
	04	4	発語・摂食・嚥下障害
	05	5	睡眠時呼吸障害
	06	6	ドライマウス
	07	7	口臭
	08	8	心療歯科
	98	98	手技実習
	99	99	その他
29		Ⅸ	口腔の発育と異常・加齢に伴う疾患
	01	1	先天異常・発育異常
	02	2	小児の歯科処置
	03	3	咬合育成
	04	4	障害児・者の歯科処置
	05	5	MTM・矯正治療
	06	6	高齢者の歯科処置
	07	7	訪問診療
	08	8	食育・栄養
	09	9	プライマリケア
	98	98	手技実習
	99	99	その他

30		X	歯科疾患と傷害の予防
	01	1	歯科疾患の予防と取組み
	02	2	口腔清掃と口腔ケア
	03	3	スポーツ歯科
	98	98	手技実習
	99	99	その他
31		XI	先進医療と歯科器材
	01	1	歯科機器
	02	2	歯科材料
	03	3	生体材料
	04	4	分子生物学・遺伝子工学
	98	98	手技実習
	99	99	その他

6.2 日歯生涯研修ガイドンス新旧変換表

旧 日歯生涯研修ガイドンス(平成 20・21 年度)				平成 22・23 年度以降	
旧研修 コード	旧研修項目			変換後の 研修コード	
01		I	歯科医療的課題		
01	01	1	医の倫理と歯科医師の義務	21	01
01	02	2	歯科医師と患者・家族との関係	23	01
			1) インフォームドコンセント	23	03
01	03	3	歯科医療行為と歯科医療施設	21	02
			1) 歯科医師法	21	03
			2) 放射線管理	21	02
			3) 医療廃棄物	21	02
01	04	4	診療情報と診療記録	21	05
			1) 診療録	21	05
			2) 処方箋	21	05
			3) 歯科技工指示書	21	05
			4) 検査指示書	21	05
			5) 医療情報提供書	21	05
			6) 診断書	21	05
01	05	5	医療安全と医療過誤	23	07
01	06	6	警察歯科・法歯科医学	21	06
01	07	7	地域口腔保健	21	07
			1) 母子保健	21	07
			2) 学校保健	21	08
			3) 産業保健	21	10
			4) 成人保健	21	07
			5) 老人保健	21	07
			6) 要介護歯科保健	21	09
01	08	8	医療保険	21	04
01	09	9	医療管理	21	02
01	11	11	臨床研修	21	11
01	12	12	医療制度	21	12
01	13	13	情報化 (IT)	21	13
01	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	
02		II	基本的診療法		
02	01	1	医療面接と診察	23	01
02	02	2	基本的検査法・臨床検査	23	02
			1) 齶蝕検査	23	02
			2) 歯周検査	23	02
			3) 画像診断	23	04

			4) 顎口腔機能検査
			5) 口腔内写真
02	03	3	診断・治療計画とインフォームドコンセント
02	04	4	定期検診
02	99	99	その他
03		Ⅲ	全身との関わり
03	01	1	全身の構造と形態・機能
03	02	2	全身観察と管理
03	03	3	有病者と歯科診療
			1) 心臓疾患
			2) 脳血管障害
			3) 糖尿病
			4) 肝臓病
			5) 腎臓病
			6) 血液疾患
			7) 喘息
03	04	4	救急処置
			1) 救急蘇生
			2) 全身的合併症とその処置 脳貧血
			3) 全身的合併症とその処置 過換気症候群
			4) 全身的合併症とその処置 薬物・金属アレルギー
			5) 全身的合併症とその処置 脳卒中
			6) 全身的合併症とその処置 心臓発作
			7) 全身的合併症とその処置 心停止
			8) 全身的合併症とその処置 異物（誤嚥・誤飲）
03	05	5	投薬
03	06	6	感染予防
			1) 感染症
			2) 診療器具、機材の消毒・滅菌法
			3) スタンダードプリコーションと交叉感染予防
03	08	8	隣接医学
03	99	99	その他
04		Ⅳ	歯の保存と補綴
04	01	1	口腔の構造と形態・機能
04	02	2	局所麻酔法
04	03	3	齲蝕病巣の除去と修復処置
04	04	4	窩洞形成、支台形成
04	05	5	印象採得
04	06	6	咬合採得
04	07	7	暫間被覆物

23	02
21	05
23	03
23	05
教材内容に応じて選択	
22	01
24	02
24	02
24	02
24	02
24	02
24	02
27	07
24	02
24	03
24	03
24	03
24	03
24	03
24	03
24	03
24	03
23	08
23	06
23	06
23	06
23	06
24	04
教材内容に応じて選択	
22	01
27	01
26	03
26	01
26	02
26	02
26	01

04	08	8	象牙質知覚過敏症に対する処置	25	02
04	09	9	歯髄処置	25	03
04	10	10	根管処置	25	03
04	11	11	支台築造	26	01
04	12	12	歯冠修復	26	03
04	13	13	合着・接着	26	04
04	14	14	審美歯科	26	05
04	15	15	MTM	29	05
04	99	99	その他	教材内容に応じて選択	
05		V	歯周治療と口腔外科処置		
05	01	1	歯周病の治療	25	04
			1) 歯周基本治療	25	04
			2) 歯周外科処置	25	04
			3) 再生療法	31	03
			4) 固定	25	04
			5) メインテナンス	23	05
05	02	2	口腔外科処置	27	02
			1) 抜歯の基本術式	27	02
			2) 切開および縫合	27	02
			3) 口腔内消炎手術	27	03
			4) 止血処置	27	02
			5) 抜歯窩治癒不全処置	27	02
			6) 損傷・歯根破折	27	04
			7) 炎症性疾患	27	03
			8) 嚢胞、腫瘍および類似疾患	27	05
			9) 唾液線疾患	27	06
			10) 口腔粘膜疾患	27	06
			11) 口腔領域の神経疾患	27	07
			12) 変型を主徴とする疾患	29	01
			13) 歯の再植・移植	25	05
05	99	99	その他	教材内容に応じて選択	
06		VI	歯の欠損と治療		
06	01	1	欠損歯列の診断と対応	26	06
06	02	2	欠損補綴	26	06
			1) ブリッジ	26	07
			2) パーシャルデンチャー	26	08
			3) 全部床義歯	26	08
06	03	3	インプラント	26	09
06	99	99	その他	教材内容に応じて選択	
07		VII	咬合・咀嚼障害と治療法		
07	01	1	咬合治療	28	01

07	02	2	顎関節症	28	02
07	03	3	ブラキシズム	28	03
07	04	4	言語・摂食・嚥下障害	28	04
07	06	6	睡眠時呼吸障害	28	05
07	07	7	ドライマウス	28	06
07	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	
08		VIII	歯顎口腔の発育、発育異常、加齢に伴う疾患と治療		
08	01	1	小児の歯科治療	29	02
08	02	2	矯正治療	29	05
08	03	3	先天異常・発育異常	29	01
08	04	4	障害児・者の歯科治療	29	04
08	05	5	高齢者の歯科治療	29	06
08	06	6	要介護者の歯科治療	29	06
08	08	8	食育・栄養	29	08
08	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	
09		IX	歯科疾患の予防		
09	01	1	歯科疾患の予防と取組み	30	01
			1) 齲蝕	30	01
			2) 歯周疾患	30	01
			3) 口臭	28	07
09	02	2	咬合育成	29	03
09	03	3	スポーツ歯科	30	03
09	05	5	口腔ケア	30	02
09	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	
10		X	先進医療と歯科器材		
10	01	1	歯科器械	31	01
10	02	2	歯科材料	31	02
10	03	3	生体材料	31	03
10	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	
11		XI	基礎歯学		
11	01	1	解剖・組織学	22	01
11	02	2	病理学	22	02
11	03	3	免疫学	31	04
11	04	4	微生物学	22	03
11	05	5	薬理学	22	04
11	06	6	生理学	22	05
11	07	7	生化学	22	06
11	08	8	理工学	22	07
11	99	99	その他	教材内容に 応じて選択	

7. 日歯生涯研修事業に関するQ & A

◆ 【実施方法等について】

[Q.01] 実施要領以外にマニュアル等がありますか。

[A.01] 平成22・23年度事業からは実施要領とは別に「Eシステム」利用マニュアルを作成し、バージョンアップに即応できるよう配慮しています。また、ICカード用研修受付ソフトインストール手順書、ICカード用研修受付ソフト操作説明書も作成。いずれも日歯HPに掲載しています。

◆ 【本事業と保険医登録の更新や歯科医師免許の更新との関係】

[Q.02] この事業と保険医登録の更新や歯科医師免許の更新とが連動することはありませんか。

[A.02] 本事業は日本歯科医師会が自主的に運営するものであり、現在のところ公的な強制力を持つこれらの更新に直接連動することはありません。

◆ 【ペナルティーとインセンティブ】

[Q.03] この事業に参加し、修了条件を達成しない場合に、何かペナルティーはありますか。逆に修了条件を達成した場合に、何か有利なことがありますか。

[A.03] ペナルティーはありません。修了条件を達成した会員には学術研修修了証を、さらにその中で一定の条件を満たした会員には学術研修認定証を交付するとともに、日本歯科医師会HP（メンバーズルーム／国民向け）で公表いたします。

◆ 【研修項目と研修コード】

[Q.04] 研修した内容に該当する研修項目・研修コードの確認が面倒ですが。

[A.04] 研修項目は日歯生涯研修ガイドランスで大・中項目に分類し、それぞれ4桁の研修コードが付けられています。研修した内容をまず11に分類された大項目の中から選択して下さい。次に中項目という順で選択し、該当する研修コードを確定してください。

[Q.05] 日歯生涯研修ガイドランスの研修コードの桁数は4桁で決定か。

[A.05] 平成24・25年度日歯生涯研修事業においては4ケタで運用しますが、必要に応じて将来見直す可能性はあります。なお、平成22年3月以前の研修コード（4ケタ）で単位登録する場合は「日歯生涯研修ガイドランス新旧変換表」をご参照ください。

[Q.06] 一般教養的な内容について、単位の対象になりませんか。

[A.06] 日歯生涯研修ガイドランスに研修項目として分類されている内容に係わるものであればその限りではありません。

[Q.07] 医科関係の研修会に出席しましたが、どの研修項目を選択したらよいですか。

[A.07] 研修内容が関連すると思われる研修項目を選択してください。

[Q.08] 認定研修会以外の研修会を受講した場合も登録可ですか。

[A.08] 可能です。この場合、研修コードについては各自が判断することになります。

◆ 【研修方式】

[Q.09] 能動的研修について、「歯科医学大会での症例発表、歯科医学関係雑誌への学術論文の投稿等」とあるが、発表に関してはスタディグループ等での発表でもよいか。

[A.09] スタディグループ等の発表でも能動的研修となります。

◆ 【学術研修修了証と学術研修認定証】

[Q.10] 「学術研修修了証」と「学術研修認定証」の違いは何ですか。

[A.10] 「学術研修修了証」は修了条件達成者に発行されます。この修了条件達成者のうち、ガイドランスの大項目すべてに単位を取得した場合、またはすべての研修方式に対して一定の基準以上（受講研修：44単位以上、教材研修10単位以上、能動的研修：6単位以上）の単位を取得した場合、且つ「特別研修」による10単位以上を取得した場合には「学術研修認定証」が発行されます。

[Q. 11] 「学術研修修了証」や「学術研修認定証」を受けたことが、日歯のホームページで公表される理由は何ですか。

[A. 11] 本会が歯科医療の質を担保するという社会的説明責任の一環として公表しています。また、それが学術的に努力した会員に対するインセンティブになるとも考えています。

◆ 【パスワード】

[Q. 12] パスワードにアルファベット（小文字）を使えるようにしてほしい。

[A. 12] パソコン・プッシュホンのパスワードは共通にしているため、英字は利用できません。

◆ 【研修単位登録手続】

[Q. 13] 主催者が研修会で2つのテーマについて研修を行った場合の研修単位登録方法はどのようなのですか。

[A. 13] 1つのテーマ（研修コード）ごとに単位を登録してください。

[Q. 14] 誤入力した場合の処理はどのようなのですか。

[A. 14] 入力が完了したあとで間違いに気づかれた場合、単位登録の画面で修正することは可能です。ただし、半年ごとの集計作業終了後は修正できないのでご注意ください。

[Q. 15] パソコンに不慣れで、電話もプッシュホン回線ではなくダイヤル回線の場合、どのように対処すればよいのですか。

[A. 15] 何らかの事情でどうしても単位登録が出来ない場合には、自院のスタッフ、ご家族、所属の郡市区歯科医師会もしくは都道府県歯科医師会に相談していただくことをお願いします。

[Q. 16] プッシュホン登録の場合、使う電話を一つ決められたもののみで行うのか。どこからでもできるのか。

[A. 16] 使用する電話は固定である必要はありません。

[Q. 17] 最後にログアウトをクリックして退場するという説明だったが、右上の×をクリックして消すと、登録等がなされないのですか。

[A. 17] 適切な操作方法として「ログアウト」の説明をしましたが、ブラウザの「×」ボタンで終了してもデータは登録されます。登録や変更等の作業を行う際は必ず更新前に「確認メッセージ」が表示され、確認メッセージの後にOKすることで更新が正常に行われます。よって、「確認メッセージ」前にブラウザの「×」ボタンを押して操作を終了した場合は登録が完了していないので注意してください。

◆ 【過去の履修データ】

[Q. 18] 平成20・21年度実施分からだけでなく、平成19年度までの履修データも入力いただきたい。

[A. 18] 平成4年度事業からの個人データをCD-Rにして都道府県歯科医師会に送付済みです。

◆ 【受講研修会の登録手続】

[Q. 19] 認定研修会の受講対象者は歯科医師のみでないといけませんか。

[A. 19] 受講対象者に歯科医師が入り、かつその研修内容が日歯生涯研修ガイドランスの項目に該当すれば認定研修会として差し支えありません。

[Q. 20] 複数テーマ、講師、コードが重なる学術大会等の登録はどうすればよいですか。

[A. 20] 受講研修会に紐付く情報（研修コード、講師、テーマ等）は1対1であることを前提としており、1回の入力作業で複数の登録はできません。ただし、ICカード研修受付設定の際に、取得した短縮コードを5つまで設定できます。

[Q. 21] 短縮コードの発番は「Webで公開」しないといけないですか。特に「特定者向け認定研修会」等では一部の者のみ必要な場合が出てくると思われませんか。

[A. 21] 短縮コードの発番は「Webで公開」していなくても可能です。受講研修会管理画面で「Webで公開」のチェックを外して登録しても、短縮コードは発番され、印刷用の研修会認定証にも記載されます。ただし、「Webで公開」せずに登録した場合には、会員は検索ができなくなります。

- [Q. 22] 受講研修会情報の管理や編集で、「Web で公開する」にチェックを入れると全国の日歯会員が検索できることとなります。都道府県歯科医師会や郡市区歯科医師会主催の講演会の場合、他都道府県や他地区の会員に公開の研修会と誤解されるのではないですか。会場や内容の都合上、全てに公開できないものが殆どかと考える。よって、他都道府県の会員に公開か否かの記入欄があったほうがよいのではないかと。
- [A. 22] 貴見のとおり、全国の会員から検索ができるようになります。参加者に制限がある場合は、受講研修会情報管理の「参加対象者」欄がフリーフォーマットになっていますので、自由に記入することができます。現行ではこの欄を利用して、参加者の制限について記述することになります。
- [Q. 23] 歯科大学同窓会主催、および郡市区歯科医師会主催の講演会の登録はどのようにするのか。
- [A. 23] 歯科大学同窓会、郡市区歯科医師会はどちらも研修会主催者なので、受講研修会管理の機能が利用できます。それぞれに配布する ID を使用して、国民向けHPから主催する受講研修会の情報を登録してください。

◆ 【認定研修会の申請】

- [Q. 24] 企業・スタディグループ等が開催する全国規模または都道府県規模の研修会の主催者が、当該研修会を平成 22・23 年度日歯生涯研修事業の認定研修会として申請し認定を受け、取得した ID とパスワードは平成 24・25 年度事業においても引き続き利用できるか。
- [A. 24] 平成 22・23 年度日歯生涯研修事業の認定研修会として取得した ID とパスワードを、平成 24・25 年度事業で利用することはできません。平成 24・25 年度日歯生涯研修事業の認定研修会として改めて申請が必要です。

◆ 【特別研修会の主催者】

- [Q. 25] 実施要領に記載された特別研修会の主催者に「各地区歯科医師会」とあるが、これはいわゆる郡市区歯科医師会を指すのか。
- [A. 25] 「各地区歯科医師会」とは、全国 7 地区制に基づく、「北海道東北地区」「関東地区」「東京地区」「東海信越地区」「近畿北陸地区」「中国四国地区」「九州地区」を指します。従いまして、郡市区歯科医師会は原則、特別研修会主催者の対象ではありません。

◆ 【その他】

- [Q. 26] マッキントッシュ入力が出来るようにしてほしい。
- [A. 26] 動作する環境として、Windows、IE の組合わせで正常にシステムが動くように調整しています。マッキントッシュの動作保証は、OS X 上でブラウザソフトとして SAFARI を使用する場合には、画面のレイアウトが一部異なりますが入力することは可能です。MAC OS 9 上での動作ならびにブラウザソフトである Netscape および FireFox についての動作保証はしていません。